

// ■トラック 1 魔王娘のおもちや

// 箱を開けられるところからスタート

// BGM 風の強い外の音（魔界だが砂漠
とかのイメージ）

// SE 男性の前まで移動する足音

// サリカ・正面少し遠くで話します

「あはあ やつと来たあ えへへ
ちや〜んと 無事届いたかなあ？」

// メリカ・右側少し遠くで話します

「んう…大きい段ボール… にひひ」

// キリカ・左側少し遠くで話します

「ふっ…この箱の中に入ってるのか？
おやじい が くれた 新しいおもちや」

// サリカ・正面少し遠くで話します

「くひひ パパがいのプレゼントして
くれたんだよ
いくら遊んでも いくら絞りとっても
いいんだって さすがサリアのパパ
開けよ開けよ？」

／＼メリカ・左側少し遠くで話します

「くひー　メリカが壊れるまで

遊んであげたい！　にひひひひー」

／＼サリカ・正面少し遠くで話します

「んー　だめだよ　メリカ

三人で仲良く使お？　ね？　キリカ？

えへへ」

／＼キリカ・右側少し遠くで話します

「キリカはもう子供じゃないので…

おもちゃなんか別に…」

／＼サリカ・正面少し遠くで話します

「へへ　どうせ　遊びたいくせにい

魔王のパパからプレゼントして

もらったんだよ？

キリカも大事にこれであそぼ？」

／＼キリカ・右側少し遠くで話します

「まあ…父上が好意で

用意してくれたものなら…

無下にはできないけど…」

／＼サリカ・正面少し遠くで話します

「そうだよお？　ちゃーんと

三人で　楽しもうねー♪　えへへ

じゃ…開けるね？」

//SE 段ボールを開ける音

//サリカ・正面近くで話します

「わぁ ほんとに人間のオスのおもちやだ
きったな〜い♪ へへ」

//キリカ・左側近くで話します

「これが新しい人間のオスのおもちやか
きも… いひひ」

//サリカ・正面近くで話します

「うん よわそ ひひ」

//メリカ・左側近くで話します

「でもお あ…んうふう
ちゃーんと ちんぽついてるぞ？
生意気 きひひ」

//サリカ・正面近くで話します

「おー にひひ あ ほんとだぁ
ちんぽついてる にひひひひー」

//メリカ・左側近くで話します

「ほらぁ いつまで段ボールの中
入ってるんだよ」

／＼サリカ・正面近くで話します

「にひー 出てきて出てきて？」

／＼ 段ボールから出る音

／＼言われた通りごそごそと段ボールの
中から出てくる男性

／＼サリカ・正面近くで話します

「おー にひひ いうこと聞いた
くふ クズのくせに えらいえらい」

／＼サリカ・正面近くで話します

「いーい？ あなたは ふふ
サリカ達 魔王の娘のおもちや」

／＼サリカ・正面近くで話します

「これから サリカたちが
あなたで へへ
いーっぱい遊んであげる」

／＼サリカ・左側少し近くで
小声で囁きます

「サリカたちの おもちや…」

／＼メリカ・右側少し近くで
小声で囁きます

「メリカたちの おもちゃ…だぞ？
ずっとずっと あそばれちゃう
おもちゃ…」

／＼サリカ・正面少し近くで話します

「んー くふふ どんなことするかって？」

／＼サリカ・正面近くで話します

「そんなの…いろ いろ
に…決まってるじゃん」

／＼メリカ・左側近くで話します

「楽しませてくれよ？ おもちゃ君？
あーでもお
簡単に壊れちゃだめだからな？ いひー」

／＼メリカ左側近くで話します

「こないだのはすーぐ
壊れちゃったからなあ」

／＼メリカ・左側近くで話します

「特にキリカが激しくシちやうから」

／＼キラカ右側近くで話します

「あれは…おもちゃがザコだっただけ…
まあ これも全然ザコそうだけど…」

／＼サリカ・正面近くで話します

「んふー 今回のこのクズはどうかなあ
へ へ へ…」

／＼メリカ・左側近くで話します

「んじゃ…早速遊ぼうぜ おもちゃ君」

／＼サリカ・正面近くで話します

「これから たっくさん
サリカたちを たのしませてね？
クズ♪」

／＼メリカ・左側近くで話します

「そう そうおもちゃなんだからなあ
ご主人様をたのしませねーと ひひひ」

／＼キラカ・右側近くで話します

「はん キリカは別に雑魚ごときに
楽しませてもらえるところは
思っていないけどな…
でも まあふたりがするなら
キラカも混ざってやるよ…」

／＼サリカ・正面近くで話します

「そんなこと言って
キリカも楽しみなくせに
にひひ？」

／＼サリカ・正面近くで話します

「あのねえ？ サリカたちはあ…
たくさん えっちな事したいの
えっちな事ってすごい楽しいでしょ？
だからあ クズみたいな自由に遊べる
おもちやが必要だったんだあ」

／＼キリカ・左側近くで話します

「だからお前みたいなの ザコな人間のオスを
キリカたちに与えてくれたんだ ひひ
おやじが ふふ お前みたいな ザコで
たっぷり楽しめって事でなあ」

／＼メリカ・右側近くで話します

「でも すぐ 壊れちゃうんだよなあ…
だって メリカたち 魔王の娘…だから
へへ ちょっと…遊び方がごーいん
過ぎてさ…ひひひ」

／＼サリカ・正面近くで話します

「うーん…壊れるたびに
新しいのもらってるんだけどお…
えへへ…でも すぐに
壊れちゃうんだよねえ…」

／＼メリカ・左側近くで話します

「お前はどうかなあ？ ザコ♪
壊れたら 捨てるからなあ？ ふふ」

／＼キリカ・左側近くで話します

「そういうわけだから たつぷり
遊んでやる ふっ」

／＼メリカ・右側近くで話します

「あんまり ひひひ すぐ
壊れないでな？ おもちゃ君」

／＼サリカ・正面近くで話します

「でもお ん 壊れたらあ
はあ またもらえばいいじゃん？
それでも 生き延びたいなら…」

／＼サリカ・正面近くで話します

「サリカたち 全員を
ちゃーんと んふう
楽しませるんだよ？
いーい？ クウズ？」

／＼サリカ・正面近くで話します

「んう？ どういう遊びかって？
聞いてどうするの？」

／＼メリカ・右側近くで話します

「メリカたち

そんなに乱暴な事はしないよ？

ふう　ただ…」

／＼メリカ・右側近くで話します

「ちよつとだけ

えっちな事が　ふふ　好き…

それだけだから」

／＼サリカ・正面近くで話します

「だから…たつくさん

えっちなこと」

／＼キリカ・左側近くで話します

「お前が　想像してないような

えっちな事…たつくさん」

／＼メリカ・右側近くで話します

「いっぱい　くふふ　いっぱい…」

／＼キリカ・左側さらに間近で

声を出さずに囁きます

「壊れるまで…」

／＼メリカ・右側さらに間近で

声を出さずに囁きます

「体も…」

／＼キリカ・左側さらに間近で

声を出さずに囁きます

「心も…」

メリカ・右側さらに間近で

声を出さずに囁きます

「全部…」

／＼サリカ・正面さらに間近で

声を出さずに囁きます

「壊れるまで　ずうっと　ふふ

エッチな事　し続けるね？」

／＼キリカ・左側さらに間近で

声を出さずに囁きます

「犯され続ける」

／＼メリカ・右側さらに間近で

声を出さずに囁きます

「快感におぼれられる…」

／＼サリカ・正面さらに間近で

声を出さずに囁きます

「ずっとずっと…」

／＼三人同時 左右正面から囁きます

「」「気持ちよくなれる…」「」

／＼キリカ・左側近くで話します

「ふっ…そういうわけだ ザコ」

／＼メリカ・右側近くで話します

「なるべく壊れないように
頑張ってくれよな？」

／＼サリカ・正面近くで話します

「それじゃあ 早速はじめよつか？
三人で…♪」

／＼サリカ・正面近くで囁きます

「んー？ やだ？ でもしよがないよね？
だって…あなたは…」

／＼三人同時に 左右正面から囁きます

「」「魔王娘のおもちゃなんだから」「」

／＼■トラック2 魔王娘三姉妹の濃密ト
リップフェラ

／＼BGM 風の強い外の音（魔界だが砂漠
とかのイメージ）

／＼部屋を移り男性がベッドに
寝かされるところからスタート

／＼SE ベッドの布摺れ音

／＼キリカ・左側近くで話します

「ほらぁ しやんとしろよお」

／＼サリカ・正面近くで話します

「にひひ だあいじょうぶ…
最初は痛くしないからー
にひー最初はね ひひひ」

／＼メリカ・右側近くで話します

「んじゃ まずは…おもちゃ君のちんぽ
舐めてやろうか へっへー」

／＼サリカ・正面近くで話します

「うんうん まずは味見味見つと
ほらぁ キリカも舐め舐めしよー？」

／＼キラカ・左側近くで話します

「はあ？ キリカは

こんな下等生物のちんぽなんて興味ない」

／＼サリカ・正面近くで話します

「んーふーふー キリカ 怖いの？」

／＼キラカ・左側近くで話します

「んあ？ そんなわけないだろう…

こんな ザコチンポ… んふ ふう」

／＼サリカ・正面近くで話します

「んふー じゃ

一緒にぺろぺろしてあげようよ」

／＼キラカ・左側近くで話します

「んー… しょうがないなあ」

／＼メリカ・右側近くで話します

「たつくさん 舐め舐めしてあげるな？

とろけちゃっても 知らないけどなー
にひひ」

／＼サリカ・正面近くで話します

「三人そろって お股から
おちんちんの全部…」

〃ギリカ・左側近くで話します

「竿も 金玉も全部…」

〃メリカ・右側近くで話します

「裏スジも はぁ カリも…」

全部舐め舐めしてあげる な？」

〃サリカ・正面近くで話します

「それじゃあ…」

〃三人同時 左右正面から話します

「」「始めようか♪」「」

〃SE フェラの位置へ移動の際の布音

〃メリカ・フェラの位置へ

移動しながら話します

「んっ…っ」と

〃SE フェラの位置へ移動の際の布音

〃サリカ・フェラの位置へ

移動しながら話します

「んっ…っしゅ」

〃SE フェラの位置へ移動の際の布音

／＼サリカ・フェラの位置へ

移動しながら話します

「んっ…」

／＼メリカ・フェラの位置で話します

「くふふ あー オスの匂いするするー
いひひ」

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「おもちゃのくせに
サリカたちで発情してる？」

／＼メリカ・フェラの位置で話します

「くひひ んじゃ…もつと
発情できるように…ふー…
(息を吹きかける)」

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「あはぁ…じゃ…サリカも…はぁ…
(息を吹きかける)」

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「む…こいつ このザコ
これくらいで喜んでちゃ
んふ 身がもたないぞ？」

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「じゃあ もう一回…

ふー… んっ はあー…」

／＼メリカ・フェラの位置で話します

「メリカもー んっ はあーあ

んんっ ふううー

あはははっ たのしいー」

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「じゃあサリカも… はあー

へへへ すっかり

三人の息で とろとろだね」

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「あはあ…ちんぽ勃起してきたねえ

そんなに んふ 息吹きかけられるの…
すき？」

／＼メリカ・フェラの位置で話します

「いひひひー んふー

このおもちゃ 興奮してるう んはあ
きもー

変態ちんぽだー」

／＼キリカ・フェラの位置で話します

「息吹きかけられただけで

勃起させるなんてザコ…

こんなの ちんぼしやぶられたら

…どうなるんだろな？」

／＼メリカ・フェラの位置で話します

「もつともつと大きくなるかな？」

おもちゃ君 もつとしてほしい？」

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「そうだよねー サリカのパパは

素質がある人を ちゃーんと

選んでくれるんだもん♪」

／＼キリカ・フェラの位置で話します

「そうそう ど変態で いやらしくて…」

／＼メリカ・フェラの位置で話します

「メリカたちみたいな 女の子に

イジメられるのが …好き」

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「こんな風に 連れてこられたのに…

おチンチン大きくしてくれるクズ…」

／＼メリカ・フェラの位置で話します

「変態さんでー おもちゃになっても
嬉しいがる… 変態おもちゃ♪」

／＼ギリカ・フェラの位置で話します

「ザコのくせに チンポだけは…
一人前… いじられると出る汁も…
なかなか…」

／＼メリカ・フェラの位置で話します

「だから 選ばれたんだな♪
ふーう」

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「あはははっ！ 不意打ちだったね♪
すっごく びくつてした…」

／＼メリカ・フェラの位置で話します

「なあなあ♪ このおもちゃ好きー♪
そろそろ いいよな〜？」

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「そうだね もうだいぶ大きくなってるし…
食べちゃおうか？」

／＼キラカ・フェラの位置で話します

「ふふ…そうだな～ いつまでも
こんな事してても面白くないし…
それじゃあ…」

／＼メリカ・フェラの位置で話します

「んひひー じゃ 早速
いたあだきー にふー はあ…む」

／＼BGV メリカ フェラ1 ノーマルフ
エラ

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「あっ！ メリカずるっ！」

／＼BGV メリカ 停止

／＼メリカ・フェラの位置で話します

「んちゅ じゆる んちゅ
んはあ はやい ものがちい♪
くふふ はあむ んちゅ ちゅ
んふう くっさあい ひひ」

／＼メリカ・フェラの位置で話します

「味も…んちゅ じゆる
くふふ 変なあじい
はあ これだあいすきい♪
へへへ はあむ…
んちゅ くじゅ じゆる…」

//BGV メリカ フェラ1

ノーマルフェラ

//サリカ・フェラの位置で話します

「んふうえー？ じゃ サリカも…
はあむ…んちゅ」

//サリカ・フェラの位置で話します

「じゅる んちゅ ぐちゅる
れおれおれおえお…んはあ
ひひ…ほんとだ クズのちんぽはあ…
ごみみたいなへんな味 にひひー」

//サリカ・フェラの位置で話します

「ほらあ んちゅ じゅるう
キリカも らめてみなよお んちゅ
根元のほう あいてるお？
んんっ ちゅ
んちゅる ちゅ…はあむ」

//BGV サリカ フェラ1

ノーマルフェラ

//メリカ BGV 終

//メリカ・フェラの位置で話します

「んんっ ひさしぶりだなあ この感触♪
んちゅ ちゅ ぐちゅる んちゅ…
もつと はあ んっ 楽しもうぜ♪
はあむ」

//BGV メリカ フェラ1

ノーマルフェラ

//キリカ・フェラの位置で話します

「…はあむ んちゅ ちゅ

ん…な なかなか…

んっ じゅる！ ずりゆりゆっ！

ぶちゅるるっ！

ぐちゅ ちゅば んちゅ…

いい はあ 感じ…はあむ」

//BGV キリカ フェラ1 ノーマルフ
エラ

//サリカ BGV 終了

//サリカ・フェラの位置で話します

「二人とも んちゅ たのしそう…

クズにしてはあ …はあ んっ

んちゅ ぐちゅ ぺろぺろ…

頑張ってるね… んっ」

//サリカ・フェラの位置で話します

「三人同時に …んちゅ ちゅば

舌で… 触られるの んはあ

きもちいい でしょ？」

//BGV サリカ フェラ1
ノーマルフェラ

//キリカ BGV 終了

//キリカ・フェラの位置で話します

「こうやって　じゅるる…

こうして唇で　吸い付かれたら…

じゅるる　ぐちゅ　たまらないだろ？」

//BGV　キリカ　フェラ1

ノーマルフェラ

//メリカ BGV 終了

//メリカ・フェラの位置で話します

「頬っぺたでえ…　はむぬむ…　んむっ

んちゅ　ほおずりされながらあ…

んちゅ　ちゅる　んんっ

気持ちいいでしょ？　はあむ」

//BGV　メリカ　フェラ1

ノーマルフェラ

//BGVのみ20秒

//サリカ BGV 終了

//メリカ BGV 終了

//キリカ BGV 終了

／＼サリカ メリカ・キリカ
フェラの位置で話します

「」「ちゅばあ…」「」

／＼サリカ メリカ・キリカ
フェラの位置で話します

「」「んはあ…ねえ…？」

誰のフェラが一番気持ちいい？」「」

／＼サリカ フェラの位置で話します

「サリカだよね？」

／＼メリカ フェラの位置で話します

「メリカだよね？」

／＼キリカ フェラの位置で話します

「キリカ様だろ？ どうなんだよ…？」

／＼サリカ フェラの位置で話します

「ねえ…誰に犯されるのが気持ちいいの？
んー？」

／＼キリカ・フェラの位置で話します

「ひひひっ 迷ってる迷ってる
んふう はあむ」

//BGV キリカ フェラ1

ノーマルフェラ

//メリカ・フェラの位置で話します

「可愛いおもちや君♪ はむはむ んちゅ♪
じゅるるる ぶちゅくちゅっ…」

//BGV メリカ フェラ1

ノーマルフェラ

//サリカ・フェラの位置で話します

「三人同時なんだからさ〜？

全部気持ちいいでしょ〜？

クズなんだから それくらいは

ちゃんと返事してよね〜？

んちゅるるる ずりゅ んりゅ

ちゅ りゅっ はむ」

//サリカ・フェラの位置で話します

「ちゅ じゅる んちゅ んはあ

どんどんおっきくなつてつてる〜♪

んじゅるる ずりゅ ぶちゅるる

んん〜っ！ …ちゅ」

//BGV サリカ フェラ1

ノーマルフェラ

//キリカ BGV 終了

//キリカ・フェラの位置で話します

「ん… れろ んっ きも んふう
はあむ んんっちゅ はう びゅちゅ…
がああ…^ぶ」

//サリカ BGV 終了

//SE 噛まれてびくつく男性の布音

//サリカ・フェラの位置で話します

「んっ！」

//メリカ BGV 終了

//メリカ・フェラの位置で話します

「んぐうおっ！ もう」

勝手にびくってした〜！」

//メリカ・フェラの位置で話します

「くふふ あー へへっ
だめだろキリカあ ちんぽ噛んだらあ
おもちゃ君びくってしたじゃん」

//サリカ・フェラの位置で話します

「いめんね？」

ほら もつかいなめなめしたげるね♪
はあむ んじゅるるる ぐちゅ んぐつ
ちゅる…ちゅ…ぽ」

//BGV サリカ フェラ1

ノーマルフェラ

//キリカ・フェラの位置で話します

「…んう つぐ

はあ…ざあ…」…

こんなんではびくびくすんなよ
はあむ…んちゅ」

//BGV キリカ フェラ1

ノーマルフェラ

//サリカ BGV 終了

//サリカ・フェラの位置で話します

「んふう あー いひーかわいそー えへへ
んじや サリカは クズ君の噛まれちゃ
った竿のところ やさーしく
ぺろぺろしてあげよっかなあ
ひひーはあむ」

//BGV サリカ フェラ1

ノーマルフェラ

//メリカ・フェラの位置で話します

「んじゃ…メリカはあ…タマンところを
じゅぼじゅぼしちやお…はあむ」

//BGV メリカ フェラ2 玉舐め

//サリカ BGV 終了

//サリカ・フェラの位置で話します

「じゃあサリカは」

亀頭をちゅっちゅ つて
しげあげるね〜？ はあむ
んちゅ ちゅ ちゅるる くちゅ…」

//BGV サリカ フェラ2 亀頭舐め

//メリカ BGV 終了

//メリカ・フェラの位置で話します

「きんたまあ もぐもむ… むぐうぐつ
はあ んっ ちゅ ぐむぐむ…」

//BGV メリカ フェラ2 玉舐め

//メリカ BGV 終了

//キリカ・フェラの位置で話します

「キリカは竿をお… はぁ んふう
嬉しそうにしてる… こうして… んっ
れろーれろー んっ じゅるるるっ！」

//BGV キリカ フェラ2 竿舐め

//サリカ BGV 終了

//サリカ・フェラの位置で話します

「んふふふ♪ 三点責め…
なかなか できない体験だよね？
ちゅぱちゅぱ ちゅぱちゅぱ…」

//BGV サリカ フェラ2 亀頭舐め

//メリカ BGV 終了

//メリカ・フェラの位置で話します

「んふう… きんたまぁ あついい…
んちゅ ぬぐむぐ んんんっ ぐふふ…
ぐふぐふ ぬふぬふ… はぁ んちゅ」

//BGV メリカ フェラ2 玉舐め

//キリカ BGV 終了

//キリカ・フェラの位置で話します

「いんなに太くして… れろっつ
そんなに舐め舐めされて嬉しいのか？
変態 ザコ変態っ んちゅんっ
んっ んっ んっ」

//BGV キリカ フェラ2 竿舐め

//メリカ BGV 終了

//メリカ・フェラの位置で話します

「きんたまはむはむ はむはむ
んふう エッチなお汁
たくさん作ってな？
むぐむぐ んぐんぐ…」

//BGV メリカ フェラ2 玉舐め

//BGVのみ 20秒

//サリカ・フェラの位置で話します

「三か所同時に 三人に…フェラされてえ
きもちっ？ はあむ」

//BGV サリカ フェラ2 亀頭舐め

//メリカ BGV 終了

//メリカ・フェラの位置で話します

「気持ちよくないわけないよな〜♪
んちゆるるる はむんちゅ…」

//BGV メリカ フェラ2 玉舐め

//キリカ BGV 終了

//キリカ・フェラの位置で話します

「はあ んっ んんっ れろれろれろ…
はあ …はあ んんんっ！
きも…はあむ」

//BGV メリカ フェラ2 玉舐め

//サリカ BGV 終了

//サリカ・フェラの位置で話します

「んちゅ ちゅ ぐちゅ ちゅ ちゅば…
あははは♪ なんだか
亀頭から漏れてきてるよ〜？
なんだろ〜？
この ねばねばしてるの〜？
きったない はあむ」

//BGV サリカ フェラ2 亀頭舐め

//メリカ BGV 終了

//メリカ・フェラの位置で話します

「んはぁ 感じてるんだな〜 おもちゃ君♪
三人でなめなめされて〜 にひひ
我慢汁出しちゃうんだ〜？ はむ」

//BGV メリカ フェラ2 玉舐め

//キリカ BGV 終了

//キリカ・フェラの位置で話します

「んちゅ ぐりゅちゅる…

変態 変態 変態っ♪

むりやりされて感じる…

んちゅる はぁ んっ

ザコの癖に… んむ

ぐちゅぐちゅぐちゅっ！」

//BGV キリカ フェラ2 竿舐め

//メリカ BGV 終了

//メリカ・フェラの位置で話します

「おもちゃだから〜

それくらい反応あったほうが

いいよぉ〜♪

もっとしやぶってあげたく

なっちやうぜ〜♪

んちゅるる ぐぶぐぶんむっ

んちゅる はぁ」

//BGV メリカ フェラ2 玉舐め

//サリカ BGV 終了

//サリカ・フェラの位置で話します

「あはは 褒められてよかったね〜？

でも 馬鹿にされるのも

好きなのかなあ？

どっちにしろ 気に入られなかったら
捨てられちゃうんだけどね〜♪ はむ」

//サリカ・フェラの位置で話します

「んじゅる ちゅ んふう？

どしたのあ？ にひひ クズ んふう

もしかしてイキそ？ んちゅじゅる」

//BGV サリカ フェラ2 亀頭舐め

//メリカ BGV 終了

//メリカ・フェラの位置で話します

「んちゅ じゅる んへえ？ もう？

くふふ くうず…にひ はあむ

おもちゃ君 イっっちゃう？ はあむ」

//BGV メリカ フェラ2 玉舐め

//キリカ BGV 終了

//キリカ・フェラの位置で話します

「んじゆる んっ ザコちんぽ…

もうイクのか？ やっぱり んちゅ
じゆる ザコらなあ…んじゅうる」

//BGV キリカ フェラ3

激しい竿舐め

//サリカ BGV 終了

//サリカ・フェラの位置で話します

「んふっ んぐう ほらっ

イク？ んちゅじゆるる
じゅお じゅっぽ」

//BGV サリカ フェラ3

激しい亀頭舐め

//メリカ BGV 終了

//メリカ・フェラの位置で話します

「くふふ だしちやえだしちやえ はあむ

んじゆるる なさけなふう…んちゆるる
ザーメン出しちやえ にひひ
んちゆるる」

//BGV メリカ フェラ3

激しい玉舐め

//キリカ BGV 終了

//キリカ・フェラの位置で話します

「ザコチンポから んんっ んちゅくちゅ
変態ザーメン出せっ
んはぁ んちゅ れろれろれお…
じゅりゅるるっ」

//BGV キリカ フェラ3

激しい竿舐め

//BGVのみ 20秒

//キリカ BGV 終了

//キリカ・フェラの位置で話します

「ほら イケ イっちゃえ ザコ変態っ！
はぁむ」

//BGV キリカ フェラ3

激しい竿舐め

//メリカ BGV 終了

//メリカ・フェラの位置で話します

「思いつきり…びゅーびゅしようぜ〜？
おもちゃ君〜♪」

//BGV メリカ フェラ3

激しい玉舐め

//サリカ BGV 終了

//サリカ・フェラの位置で話します

「ほらほらほら〜？

お許しが出たらすぐに射精してね？

んちゅ んちゅ んちゅつ るる！」

//サリカ・フェラの位置で話します

「ほらっ んちゅ じゅるる

んちゅ ちゅ ちゅぽ

らひて らひてらひて」

//SE 射精音

//SE 精液がこぼれる粘液音

//サリカ BGV 終了

//メリカ BGV 終了

//サリカ BGV 終了

//サリカ・フェラの位置で話します

「んぐっ むぐっ！ んんんっ！

はあっ！ んぐう…んっ…んう…」

//SE 弱く射精音

//SE 精液がこぼれる粘液音

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「んぐっ！？ んう…んちゅ ぐちゅ…」

／＼メリカ・フェラの位置で話します

「おー… にひっ

あー でてるっ！ んんっ

えっちなミルク♪

サリカの口でびゅーびゅーしてるー♪」

／＼キリカ・フェラの位置で話します

「んあっ んう こっちまで飛んできた…

おい 飛ばしすぎだぞ ザコ」

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「あーあー クズのらあーメン…

にひい 顔にかかつはあ

きつはなあゝい」

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「はあむ…んぐ…ごく…ごく

んちゅ んっんっ…」

／＼メリカ・フェラの位置で話します

「あー サリカ一人で

ザーメン飲んでる…ずりいぞ？

メリカにもお飲ませろよお？」

／＼ギリカ・フェラの位置で話します

「味は？ どうだ？
まずい？」

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「んぐっ…まつず…い けど
んちゅ はぁ んんっ…」

／＼メリカ・フェラの位置で話します

「けど？ どうなんだ？」

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「うん まぁ 一応精液だし…
養分としては…
まぁまぁ…かなぁ？」

／＼メリカ・フェラの位置で話します

「きひひ なんだよお
ほんとに久しぶりの精液
うまいって思ってるくせにー」

／＼メリカ・フェラの位置で話します

「んーふー いいなぁ
精液…メリカもごつくんしたいぜえ…
んちゅ…ぼ んふう
こんな顔にかかったのだけじゃ
んんっ ものたりないぞ」

〱サリカ・フェラの位置で話します

「まあ 焦んなくても

このクズは はあ サリカたちの

おもちやなんだから

好きなだけ絞りとったら

いいだけでしょ？」

〱メリカ・フェラの位置で話します

「そだよな えへへー」

〱サリカ・フェラの位置で話します

「あ いい クズ君？」

サリカ達がこれからずーっと

クズ君のご主人様なんだよ？」

〱メリカ・フェラの位置で話します

「メリカたちがあ

おもちや君と遊びたいって

いったら 必ずいうことをきいて

遊ばれること…

飽きるまで…ずうっと♪」

〱サリカ・フェラの位置で話します

「逆らったら だあめ？」

ね？ わかった？」

／＼ギリカ・フェラの位置で話します

「ザコなんだからちゃんと返事しろよ
ほら 返事っ」

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「くふふ」

／＼メリカ・フェラの位置で話します

「ひひひー」

／＼ギリカ・フェラの位置で話します

「んじゃ…ザコ…
横になれ」

／＼ギリカ・フェラの位置で話します

「次はギリカが… おまんなで
精液しぼり取ってやる」

／＼フェードアウト

／＼■トラック3 魔王娘三姉妹とぺろぺろセックス

／＼BGM 風の強い外の音（魔界だが砂漠とかのイメージ）

／＼男性が横になるところからスタート

／＼キリカがベッドに横たわった男性に騎乗位の体制で乗る

／＼それをキリカ サリカのふたりが左右で眺めている

／＼SE 男性が横になる布音

／＼SE キリカが男性に乗る布音

／＼キリカ 騎乗位の正面位置で話します

「んじゃ…んしょ…つと

おとなしくしてろよ？ ザコ…

へへ さつきより ふう

大きくなってるなあ？」

／＼サリカ・左側近くで話します

「んー？ クズのちんぽ…入れるの？
いいなあキリカ」

//SE 男性が動く布音

//キリカ 騎乗位の正面位置で話します

「ほら 動くなザコ…

んっ…と ふーっ…ふーっ…」

//SE ペニスをあてがう粘液音

//キリカ 騎乗位の正面位置で話します

「ほおら もうすぐ… キリカ様の中に…

入るぞ？ へへへ ふう へへ」

//サリカ・左側近くで話します

「あ キリカあ？

にひひ キリカがおまんこで

びゅびゅーさせたら

次はサリカに おまんこセックス
させてね？」

//メリカ・右側近くで話します

「くひひー おもちや君？

キリカにおもちや君のちんぽ…

おまんこされちやうとこ…

よく見てろよな？」

／＼サリカ・左側近くで話します

「キリカも上手だけど」

サリカも 次だから

ちゃーんと精液残しておくんだよ？

キリカだけに全部 はあ

出しちゃわないでね？」

／＼メリカ・右側近くで話します

「メリカの分もだよ？ ちゃーんと

おまんこ三人分 とつとくんだよ？
にひひ」

／＼SE おまんこを擦る粘液音

／＼キリカ 騎乗位の位置で話します

「それじゃあ… 挿れるぞ？ んんっ

はああ イイ感じ だあ… ほら？

おまんこにい ふあ

はい ちゃっうぞお？」

／＼BGV キリカ 吐息1

正面騎乗位の位置

／＼メリカ・右側近くで話します

「おもちや君 もうびくびくしてるよ？

そんなにキリカのまんこ

気持ちいいのか？

まだ入ってもないのにな」♪」

／＼サリカ・左側近くで話します

「答えられないくらい

（ここからだけ、より囁くように）
嬉しそうにしてるねえ？」

／＼サリカ・左側耳元へ移動しながら小声
で囁きます

「じゃ…キリカが

おまんこセックスしてる間…

サリカは　こおこ…にひひ」

／＼SE　サリカが左耳をなめるために
近寄る布音

／＼サリカ・左耳元で小声で囁きます

「いこをぺろぺろしちやおっかなあ」

／＼サリカ・左耳元で小声で囁きます

「はあむ…んちゅ　じゅる…

んふ　はあ　右耳を…ぺろ　ぺろ…
こうしてなめられるの　どうかな？
ぺろ　ぺろ　ぺろ　ぺろ」

／＼BGV　サリカ　左耳舐め1

//SE　メリカが左耳をなめるために
近寄る布音

//メリカ・右側耳元へ移動しながら
小声で囁きます

「おー んじゃ メリカは
こっちの耳を…つと」

//メリカ・右耳元で小声で囁きます

「んちゅ ちゅ ちゅ
うちゅ くちゅ ん… はあ
(ここだけ囁いて)
気持ちいいだろ？」

//メリカ・右耳元で小声で囁きます

「んっ ちゅ んぐちゅ… ちゅ くちゅ
んちゅ ちゅ…ん んちゅ ふう はあ
んっ んぺろ…ちゅ ちゅく…」

//BGV　メリカ　右耳舐め1

//二人が左右の耳をそれぞれ舐める

//BGV キリカ 停止

//キリカ 騎乗位の位置で話します

「んう…じゃ…入れるぞ？」

簡単にイクなよ？ ザコ…」

//SE キリカ ペニスをゆつくりと

挿入する粘液音

//キリカ 騎乗位の位置で話します

「んっ…んんっ！ んんんっ！

…はぁ あぁ…」

//キリカ 騎乗位の位置で話します

「んふっ んっ くふっ

どうだザコ…ひひ…

キリカのおまんこは

きもちーだろ？」

//SE キリカ ペニスをゆつくりと

挿入する粘液音

//キリカ 騎乗位の位置で話します

「ほら…腰を動かすたびに ちんぽが

もっともっとつて…くふう

キリカのおまんこの中で

跳ねてるぞ？」

//キリカ 騎乗位の位置で話します

「いいんだろ？ そうなんだろ？
ほらっ！ ならもつと嬉しそうに
してよがれよう？
ほら… ほら ほらあ〜？」

//BGV キリカ 挿入吐息1

正面騎乗位の位置

//BGV メリカ 停止

//メリカ・右耳元で小声で囁きます

「んちゅ じゅる む…はあー…
ひひ おもちやくうん にひひ
もしかして おまんこでされるの
初めて？
んちゅ ちゅるる ぺろぺろ…はあむ」

//BGV メリカ 右耳舐め1

//BGV サリカ 停止

//サリカ・左耳元で小声で囁きます

「ぐちゅるう んちゅ じゅる
くふふ 初めてなんだあ？
きひひ 童貞？ きもお にひー」

//サリカ・左耳元で小声で囁きます

「はむ んちゅう らあ…

初めてのクズ君が いーっはい

びゅーびゅーできるように…お耳…

奥のほうまで舐め舐めしてあげるね？」

//BGV サリカ 左耳舐め1

//BGV メリカ 停止

//メリカ・右耳元で小声で囁きます

「くふふ こおらって…んふこっちの耳も…

奥までなあ…にひひ

んん…っちゅ ちゅうく

ちゅ…う…く…」

//BGV メリカ 右耳舐め1

//BGV キリカ 停止

//キリカ 騎乗位の位置で話します

「おまんこ されてるのも…わすれるなよ？

ほらほら…？ どん…どんっ

激しくしてくからなあ？」

//SE キリカ ペニスを少し激しく

挿出する粘液音

//キリカ 騎乗位の位置で話します

「んっ んっ はぁ んっ！ どうだぁ？
気持ちいいだろぉ？」

//キリカ 騎乗位の位置で話します

「初めてのまんこが キリカ様のおまんこ…
なんて… 最高だろぉ？
すっげえ嬉しそうに
まんこの中で悦んでるぞぉ？」

//BGV キリカ 挿入吐息2

正面騎乗位の位置

//BGV サリカ 停止

//サリカ・左耳元で小声で囁きます

「んちゅ ちゅっぱ…うちゅ ずりゅ
お耳もお…奥までえ…
すっかり舐め舐めされちやつてるし
んっ んっ んちゅ…」

//BGV サリカ 左耳舐め1

//BGV メリカ 停止

//メリカ・右耳元で小声で囁きます

「おもちゃ君の か・い・か・ん♪
逃げ場がなくなっちゃったねえ♪
ぺろぺろ…ぺろぺろ…じゅっちゅ♪
ぶちゅくちゅ…じゅりゅちゅう…っ！」

// メリカ・右耳元で小声で囁きます

「もつともつと…」

(すごく甘く囁いて)

犯してあげる…

にひひ んちゅ…

はぁ んっ んちゅ…」

// BGV メリカ 右耳舐め 1

// BGV キリカ 停止

// キリカ 騎乗位の位置で話します

「もつともつと 大きくしろよなあ？」

んんっ まだまだ…足りないぞお…？

へへへ んっ んっ… はぁ んっ！」

// キリカ 騎乗位の位置で話します

「ぬるぬるのおまんこの中でえ

跳ねまわって…

ほんとザコ…

こんなんじゃ何度目で壊れるかなあ？」

// BGV キリカ 挿入吐息 2

正面騎乗位の位置

//BGV サリカ 停止

//サリカ・左耳元で小声で囁きます

「キリカあ？ んちゅ ちゅ

ぐちゅるるるっ！

こあしたあらあ…

まあだ だめだよお？

んちゅるる ぐちゅ くちゅ…はあ

サリカもお…

おまんこしたいんだからあ」

//BGV サリカ 右耳舐め1

//BGV メリカ 終了

//メリカ・右耳元で小声で囁きます

「メリカもお♪ おもちや君

けっこう面白いからあ

んちゅ ちゅるる ぐちゅ ぺろぺろ…

もおっと 遊びたいからね♪」

//BGV サリカ 終了

//サリカ・左耳元で小声で囁きます

「だって♪ 本当に逃げられなく

なっちゃったねえ？

クズ♪」

//SE キリカ ペニスを少し激しく
挿出する粘液音停止

//キリカ 騎乗位の位置で話します

「んはあ…はあ…はあ そうだぞ？
これから何度も何度も…」

//キリカ 騎乗位の位置で話します

「壊れるまで 壊れても…
こうしておまんこで…」

//メリカ・右耳元で小声で囁きます

「お口で… お尻で…」

//サリカ・左耳元で小声で囁きます

「チンポを…」

//キリカ 騎乗位の位置で話します

「口を…」

//メリカ・右耳元で小声で囁きます

「耳を…」

//サリカ・左耳元で小声で囁きます

「体中…」

／＼メリカ・右耳元で小声で囁きます

「心の中まで…」

／＼キリカ 騎乗位の位置で話します

「ぜんぶ…」

／＼三人同時に 左右正面から囁きます

「」「犯しつくされちゃう…」「」

／＼サリカ・左耳元で小声で囁きます

「恥ずかしいね？」

／＼メリカ・右耳元で小声で囁きます

「情けないなあ♪」

／＼キリカ 騎乗位の位置で話します

「いやしい…」

／＼サリカ・左耳元で小声で囁きます

「でも…気持ちよくなれる…」

／＼キリカ 騎乗位の位置で話します

「ずうっと 犯してもらえる…」

／＼メリカ・右耳元で小声で囁きます

「何もかも忘れて 気持ちよくなれる…」

／＼メリカ・右耳元で小声で囁きます

「逃がしてあげてもいいよ？」

「このまま 普通の世界に…」

／＼キリカ 騎乗位の位置で話します

「そうすれば ザコは普通の生活に戻れる…
当たり前の日々に…」

／＼サリカ・左耳元で小声で囁きます

「サリカ達にはもう 逢えないけど…」

／＼三人同時に 左右正面から囁きます

「」「どうする？」「」

／＼サリカ・左耳元で小声で囁きます

「このままあ 耳を犯されながら…」

んちゅ おちんちんをお

おまんこでいじめられたい？」

／＼メリカ・右耳元で小声で囁きます

「メリカたちがあ おもちゃ君を壊すのは…」

おもちゃ君が思ってるより

気持ち良い事なんだよ？」

／＼キリカ 騎乗位の位置で近くで話します

「こうして こんなザコチンポをいじつてくれる女なんて…
ほかにいるかなあ？ もしかしたら…
これが最後かなあ…」

／＼サリカ・左耳元で小声で囁きます

「ほおら？ もう誰も止めないよ？」

／＼メリカ・右耳元で小声で囁きます

「今すぐ立って 逃げ出せば… 帰れるよ？」

／＼キリカ 騎乗位の位置で話します

「おまんこからチンポを抜いて、
逃げだしやぁいいぞ？
まぁ…気持ちよすぎて逃げらんない
だろうけどなあ」

／＼BGV サリカ 左耳舐め1

／＼メリカ・右耳元で小声で囁きます

「耳を舐められるのが好き…なんだろう？
はむ…んちゅ ちゅっぱ
ぐちゅぐちゅぐちゅ…
んっちゅ ちゅるるる…」

／＼BGV メリカ 右耳舐め1

//SE キリカ ペニスをゆつくりと
挿入する粘液音

//キリカ 騎乗位の位置で話します

「んっ…んふっ んっ んはあ

キリカのおまんこでいじめられるのが

好きなんだよなあ…

ほおら…？ どんどん

気持ちいいのが伝わってきたぞ？」

//キリカ 騎乗位の位置で話します

「キリカ様のおまんこに 中出ししたくて

しょうがないんだろ？ 変態 変態っ

くくく」

//BGV キリカ 挿入吐息1

正面騎乗位の位置

//BGV サリカ 停止

//サリカ・左耳元で小声で囁きます

「い）うしてイジメられるのが好き…

最初からわかってた…

んちゅ ちゅ ちゅっぱ

ぺろぺろ… だからあなたも…」

//サリカ・左耳元で小声で囁きます

「サリカたちのおもちや」

//サリカ・左耳元で小声で囁きます

「決して逃げたりしないもんな♪

だから こうして耳舐めしてあげる♪

んちゅ ちゅっぱ くちゅ ぐちゅ…」

//BGV サリカ 左耳舐め1

//BGV メリカ 停止

//メリカ・右耳元で小声で囁きます

「いんな風になることを望んでた…

おマンコの中で死にたいって

思ってるだろ？

本当に死ぬまで使ってやるからなあ？

三人でさ はあむ」

//BGV メリカ 右耳舐め1

//BGV サリカ 停止

//サリカ・左耳元で小声で囁きます

「犯されたくて

しょうがなかったんだよねえ…

ぺろ ぺろ ぺろぺろぺろぺろ…

んふう

(いじわるに囁いて)

こんな風に…

んちゅ ちゅ くちゅ んっちゅ…」

//BGV サリカ 右耳舐め1

//BGV キリカ 停止

//キリカ 騎乗位の位置で話します

「んふう おいザコ？」

ふふ どうしたあ？ んう

くふう なんか苦しそうに

なってきてるぞ？」

//BGV キリカ 挿入吐息1

正面騎乗位の位置

//BGV メリカ 停止

//メリカ・右耳元で小声で囁きます

「んちゅ じゅる れろろろ…んはあ

にひひー おもちや君？

もしかして もうイキそうなのか？

もうイキそうになっちゃったのか？」

//BGV メリカ 右耳舐め1

//BGV サリカ 停止

//サリカ・左耳元で小声で囁きます

「んふう もう ほんとクズだね？」

キリカ まだ全然満足してなさそう

だよお？

もつともつと 楽しませないとうゝ♪

はあむ」

//BGV サリカ 左耳舐め1

//BGV キリカ 停止

//キリカ 騎乗位の位置で話します

「ほらほらあ？ もつともつと腰動かせ
んちゅ ずちゆる ぺろ れろろっつば
激しくいじめてやるからまだ
出しちゃだめだぞ？」

//SE キリカ ペニスを少し激しく
挿出する粘液音

//BGV キリカ 挿入吐息2
正面騎乗位の位置

//BGV サリカ 停止

//サリカ・左耳元で小声で囁きます

「おもちゃなんだからご主人様の事
気持ちよくさせられるように
もつとがんばらないとだめだよお
クウズ…にひひ」

//BGV サリカ 左耳舐め1

//BGV キリカ 停止

//キリカ 騎乗位の位置で話します

「全然 気持ちよくないぞお？

かってにザコだけ

気持ちよくなったらあ…

その場で捨てちやうぞお？

んっ はぁ あぁ んっ！」

//BGV キリカ 挿入吐息2

正面騎乗位の位置

//BGV サリカ 停止

//サリカ・左耳元で小声で囁きます

「だつてさ？ クズウ？ はぁむ

ずぼぼっ！ じゅりゅりゅりゅっ！」

もっとおチンポ立たせてえ？ はぁむ」

//BGV サリカ 左耳舐め1

//BGV メリカ 停止

//メリカ・右耳元で小声で囁きます

「いっばいこすりつけて

ずぼぼしてからだぞ？

ちゅりゅりゅりゅ ぶちゅぷちゅ

れろろろっちゅ」

//BGV メリカ 右耳舐め1

//BGV キリカ 停止

//キリカ 騎乗位の位置で話します

「そうそうっ♪ だいぶっ あんっ！

気持ちよくなってきたぞお♪

それそれっ んんんっ

もっと楽しませろよお♪

ほら ほおらっ ほおくらあ♪」

//BGV キリカ 挿入吐息2

正面騎乗位の位置

//BGV メリカ 停止

//メリカ・右耳元で小声で囁きます

「んー？ もうだめ？

げん か い？ にひい

情けないおもちゃだなあ…

ちゅ ちゅ ちゅーうっ！」

//BGV メリカ 右耳舐め1

//BGV サリカ 停止

//サリカ・左耳元で小声で囁きます

「んじゃ んちゅ ぺろ… なさけなーく

キリカのおまんこに びゅーする？

キリカのおまんこに

ザーメンびゅーびゅーしちゃう？

くちゅ くちゅくちゅ んちゅ…」

サリカ・左耳元で小声で囁きます

「キリカのおまんこに

きつたない 養分びゅーしよつか？

それじゃあ 最後にたっぷり…」

//BGV メリカ 停止

//メリカ・右耳元で小声で囁きます

「お耳の中もお…」

気持ちよくしちゃうからなあ♪」

//サリカ・左耳元で小声で囁きます

「はあむ…(同時)」

//メリカ・右耳元で小声で囁きます

「はあむ…(同時)」

//BGV メリカ 右耳舐め1

//BGV サリカ 左耳舐め1

//BGVのみ 20秒程度

//BGV キリカ 停止

//キリカ 騎乗位の位置で近くで
話します

「ふっ んふっ ほらあ んっ 限界か？

ふふっ いいぞ？ 射精を許してやる

出せ…金玉にたまってる

きつたないザーメン…びゅーって」

//SE キリカ ペニスを激しく挿出する
粘液音

//キリカ 騎乗位の位置で近くで
話します

「ほらっ イカせてやるっ
んっ はっ あっ！」

//BGV キリカ 挿入吐息3
正面騎乗位の位置

//BGV サリカ 停止

//サリカ・左耳元で小声で囁きます

「んふっ…たっぷり…ぜ〜んぶ…
だしちゃえ♪」

//BGV キリカ 停止

//メリカ・右耳元で小声で囁きます

「くく…それじゃ…せーの…」

//メリカ・右耳元で小声で囁きます

「びゅー…(同時)」

//サリカ・左耳元で小声で囁きます

「びゅー…(同時)」

//BGV キリカ 停止

//SE 射精音

//SE 結合部から精液が零れる粘液音

//キリカ 騎乗位の位置で近くで話します

「んんっ！ んくくっ ふふ…」

//SE 弱い射精音

//SE 結合部から精液が零れる粘液音

//キリカ 騎乗位の位置で近くで話します

「んう！ んっ はぁ…ふう…」

//BGV キリカ 吐息1

正面騎乗位の位置

//メリカ・右側近くで話します

「あーあー にひひ 出してる出してる
こっぱいしてる♪」

//BGV キリカ 停止

//キリカ 騎乗位の位置で話します

「キリカの生おまんこにびゅーしてる
くくくー…ぎゅあゝ ギュゝぎゅゝ ふふ」

／＼キラカ 騎乗位の位置で話します

「ほんと 量は大したもんだな…

質は…あんまりだけどなあ…

まあ いいか♪

全部搾り取ってやるよ♪

ほらほら ぎゅー ぎゅーっ！」

／＼メリカ・右側近くで話します

「くふふ おもちゃ君

なっさけない顔してんなあ

まだでるんだなあ？ すごいかも…」

／＼サリカ・左側近くで話します

「三人で責められちゃって

普段より興奮したのかな？

それとも 初めてのおまんこだったから
かなあ？」

／＼キラカ 騎乗位の位置で話します

「くく…んふう

あー…こんなに出しやがって…

く…んふう…ふふふ…

キラカのおまんこは…

やっぱり気持ちいいんだ」

／＼サリカ・左側近くで話します

「サリカの耳舐めが

気持ち良かったんだよ

ねーザコ♪」

／＼メリカ・右側近くで話します

「メリカのかもなあ〜♪

脳みそに届くくらいまで

ぐちゅ…ぐちゅって

してあげたからなあ〜♪」

／＼キラカ 騎乗位の位置で話します

「キラカのマンコのおかげだろう？

どうなんだよ〜？

はー ザコ…ザコちんぽ

くふふ 出しすぎだぞ ザコちんぽ」

／＼メリカ・右側近くで話します

「変態おもちゃ君〜？

ザーメンびゅーびゅー

気持ちよかったか？

そんなにエッチな顔してさあ〜♪」

／＼キラカ 騎乗位の位置で近くで話します

「それじゃ…ちんぽ…ぬくぞ？」

／＼SE ペニスを引く抜く粘液音

／＼キラカ 騎乗位の位置で近くで話します

「んん…んはあ」

//SE 結合部から精液が零れる粘液音

//サリカ・左側近くで話します

「あー…精液零れてきてる…にひひ

クウズ？ ちよつとやりすぎだよ？

にひひ

んー でもお もったいないからあ…

んふー」

//サリカ・フェラの位置へ移動しながら

話します

「んしょ…つと」

//SE サリカがフェラの位置へ移動する

際の布音

//メリカ・右側近くで話します

「ちんぽについたのも

メリカ達が飲んでやるよ

んひひー養分養分」

//SE メリカがフェラの位置へ移動する

際の布音

//メリカ・フェラの位置へ移動しながら

話します

「んっつと…」

//メリカ・フェラの位置で話します

「はぁ…む(同時)」

//サリカ・フェラの位置で話します

「はぁ…む(同時)」

//メリカ BGV フェラ1

//サリカ BGV フェラ1

//キリカ 騎乗位の位置で話します

「あ…おい…

それは そのザーメンはぁ んふう
このザコからキリカが出させたんだぞ」

//メリカ BGV 停止

//メリカ・フェラの位置で話します

「んちゅ…じゅる んっ

にひー んじゃ

キリカも一緒にお掃除するか？

ひひー

美味しいぞお？

んちゅ じゅるる ずちゅる」

//メリカ BGV フェラ1

//サリカ BGV 停止

//サリカ・フェラの位置で話します

「そうだよお？ もったいないじゃん

三人で舐め舐めしようよキリカ

んちゅ ちゅううゝゝゝ

んちゅううゝゝゝっ！」

//サリカ BGV フェラ1

//SE キリカがフェラの位置へ移動する

布音

//キリカ・フェラの位置へ移動しながら
話します

「んう…たく…キリカの精液なんだぞ？
んしょ」

//キリカ・フェラの位置で話します

「はあむ…んちゅ」

//キリカ BGV フェラ1

//メリカ BGV 停止

//メリカ・フェラの位置で話します

「んちゅ んふう ほらあ

全部だせよ…にひひ こーやって

んちゅー…ふ くっふっふ

吸いだしてやるからさ にひひ はあむ」

// メリカ・フェラの位置で話します

「んちゅずりゅ れおれおれお…

くっひっひー

あーオスくさい オスくさい

おもちゃのくせに こんなに主張して…

キモイんだよ ふへへ」

// キリカ・フェラの位置で話します

「んちゅ ほら…

キリカのおまんこで出したの

んっ んっ 全部よこへ

んちゅ じゅるう」

// キリカ BGV フェラ1

// サリカ BGV 停止

// サリカ・フェラの位置で話します

「もつとのこって んちゅるる

んっ ごくっ

残ってないのお？ まだまだ足りない…

…あれっ?」

// メリカ BGV 停止

// メリカ・フェラの位置で話します

「んむお? …にひひ

おいおい おもちゃ君?

もしかして?」

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「へへ また

おつきくなってきちゃったねえ

そんなにサリカたちに

ちんばいじめてもらいたいの？」

／＼サリカ BGV 停止

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「ふふ…ザコのくせに往生際が悪いなあ」

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「んっ…じゃ ご希望通り

サリカたち三人で…」

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「おもちゃ君が枯れるまで」

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「しぼりつくして…遊んでやる

なんたって ザコのお前は…」

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「魔王娘のおもちゃなんだから(同時)」

／＼サリカ・フェラの位置で話します

「魔王娘のおもちゃなんだから(同時)」

／＼メリカ・フェラの位置で話します

「魔王娘のおもちゃなんだから(同時)」

// ■トラック4 「サリカのいたずら手こき」

// BGM 風の強い外の音（魔界だが、砂漠とかのイメージ）

// SE サリカ・男性

部屋まで移動する足音

// サリカ・右側近くで話します

「いっちだよー ほらほら

ちゃんといってくるのー」

// SE 扉を開ける音

// SE 部屋に入る足音

「これから サリカとだけ

楽しい遊びするんだからね？ クズ？」

「三人で遊ぶのもいいけどお やっぱり

一人占めしたかったんだあ にひひ」

// SE 扉を閉める音

「はいー ここがサリカの部屋…

サリカのお部屋によろこそー

んふふー」

//SE ベッドへ移動する際の足音

//正面遠くへ移動しながら話します
(ベッドへ移動する)

「んう？ なあに固まってるの？」

ほらほらあ こっち

ベッドに横になって？」

//SE ベッドに横たわる布音

「ほら…くうず？ おいで？」

//SE 男性が近づく足音

//SE 男性がベッドへ横たわる布音

//サリカ・正面近くへ移動しながら
囁きます

「んうー…ん！

にひひー 捕まえたあ」

//SE ベッドに横たわる布音

「今日はね？ クズ君はあ…」

//SE 左耳元まで移動する布音

//サリカ・左耳元で声を出さずに
囁きます

「サリカに遊ばれちゃうんだよ
(遊ばれちゃうんだよのみ強調)」

「だってえ クズ君は

サリカのおもちゃなんだから ひひひ」

「はい…お返事は？」

//SE 頷く布摺れ音

「んー にひひ

いいお返事だよお

クウズ へへへ」

「んじゃ…クズ君でえ

遊んであげるー ひひっ ひひひひー」

「どんなこと されるって

思ってるのかな？

クズ君は 私と

どんなことがしたいのかなあ？」

「でも クズ君が勝手に

何かすることはないから♪

ちゃーんと サリカが にひひ

いじってあげるから♪」

「だから 勝手に射精したり

一人で楽しんじゃ…」

//SE 更に耳元まで移動する布音

//サリカ・左耳元さらに近くで

声を出さずに囁きます

「（強調）ダメだからね？」

「にひひー　へ・ん・じ？　はゝい
いいお返事ですね♪　ひひひー」

「それじゃあ…　まずは　んふ
乳首をいじってあげる…
にひひー」

//SE　乳首まで指を伸ばす布音

//SE　乳首をいじる肌音

「クズはあ…女の子に　乳首弄られるの…
初めてだよね〜？

こんな風に…　くりくり…って」

「にひひー　気持ちいいかな〜？
むず痒くてえ　ちよつとぴりぴりする…
そうだよねえ？」

「そのうち　とつても気持ちよく
なっちゃうからね〜？
ほおら？　くりくりー」

「くふふ　ほらあ
にひひー　段々勃起してきてるね」

「もっと　強くしてほし？」

「くりくり　くりくりっ〜♪
にひひひー　嬉しそうに
よがっちゃってえ…」

「このクズ　変態
ほら…うりうり　くりくり〜」

//SE 股間をまさぐる布音

「んー？ あれえ？ ここ… おちんちん
大きくなってきちゃったねえ？

そんなに興奮する？

サリカに 乳首弄られるの？

「サリカにおちんちんいじられて

こんななっちゃうの？ んへへえ

…変態♪(変態のみ強調する)」

「んじゃ… おちんちんも

気持ちよくなりたい？」

//SE 頷く布音

「んふー すっかり素直になったねえ…

良い子だよお？

ク・ズ♪」

「それなら 自分でする？

一人でおちんちんをお…情けなく

しこしこしちゃえば？」

「ほらぁ クうズ？

しこしこオナニーするの

大好きなんだよね？

どうせいつもは一人でしてるんでしょ？」

//SE 乳首をいじる粘液音

「今日はあ… サリカにこうして んふちくびいじりされながら
おちんちんしこしこ
できるよ？ にひひ…」

「普段より 気持ちいいんじゃないかな？」

「こうやって… くりくりって

こんな風にいじられながらだもん♪
もおっと… 気持ちいい ひひ
オナニーできるよお？」

「したいよね？ してみたいよね？」

//SE ベッドの布摺れ音

「なら クズの僕に

オナニーさせてくださいサリカ様…
って…ちゃんとして ご主人様に
許してもらえるように言えたら…」

//サリカ・左耳元さらに近くで

声を出さずに囁きます

「（強調）オナニーさせてあげる♪
にひひー」

〃サリカ・左耳元で声を出さずに
囁きます

「はあい♪ よく言えました♪
本当にクズ君はクズだねえ♪
おもちゃにぴったり♪」

「んじゃ…やってみて？
自分で 握って… 好きなように…
いじってみて？」

「サリカが見ててあげる… 見られながら
オナニーするのも…
きつと気持ちいいよ？」

「ほおら…ほおらあ…♪」

〃SE セリフに合わせ手こきする粘液音

「にひひ ほんとにしてる…
えへへ 変態みたい
あーきもーい にひひー」

「サリカに見られて 興奮してるのお？
そんなに変態さんなんだあ… にひひー」

「じゃあ… もーつと感じられるように
乳首 いじってあげるー」

〃SE 乳首をいじる粘液音

「ほらあ…くりくりー
いひひ くりくりー」

「乳首もいじって…と」

んふう 固くなった 乳首… 指先で
こりこり こりこり」

「指の腹で くりくり

体をくっつけたままで…

ぐりぐり…つと」

「ど？ 気持ちいい？

気持ちよくないわけないよねえ♪
だってクズ君…変態だもんねえ♪」

「あー さつきより

ちんぽお…勃起してきてるね？

んふー きもいよー？ にひひ」

「乳首 いじられながらの オナニー…

そんなに気持ちいい？ にひひー

そうだよねえ♪ 気持ちいいよねえ♪」

「んじゃ…こうされたらあ

もっとおつきくなっちゃう？」

／＼耳舐め

「はあむ…んちゅ じゅる

耳を ぺろぺろ されながらあ…

んじゅるる くちゅる じゅる

乳首を いじられるの…」

「んちゅ ちゅる…ぎゅー… くりくり

ちゅ ぺろ んちゅ はあ んゝつちゅ

じゅるる んちゅるる…つ」

「とろけた 顔… はあ しちやつてえ…」

「はあむ んちゅ じゆる んっ ちゅ
じゆるる れおれおれお…ちゅ ぽ」

「んふふ はあむ んちゅ じゆる
ぐちゅぐちゅ んふう…耳のお…
奥の方まへ…」

「んっ じゆるる ちゅ はあむ
ちゅ じゆる じゆるる んちゅ
れおれおれお…じゆるる」

「んちゅ はむ れおれおろ…んちゅ
じゆる んっ ちゅ じゆる
ちゅ じゆる んっ ちゅ…つばあ」

「気持ちよさそうだねえ…変態… クウズ…」

「おチンポしこしこ…
乳首くりくりー んふう
お耳も…ぐちゅぐちゅ…」

「ぜえんぶ 気持ちよくなつて

きちやうよねえ？

サリカにい…

愛撫されながらのオナニー

すっごく 気持ちいいよねえ？

にひひ…

もっとしてほしい？ もっともっと…」

「（強調）サリカにいじめてほしい？」

「んふふ　じゃ…クズの事

サリカのものにしてあげる…」

//耳舐め

「はあむ…ぐちゅ　じゅる　じゅる　んちゅ
れおれおれお…んちゅ　ちゅ　じゅるう」

「んちゅ　ちゅ　じゅるる　れおれお…

んんちゅ　じゅる　ちゅ…ぽ」

「んちゅ　ちゅる　ぐちゅ…

んはあ　にひひ　こりこり　ぐりぐり…

んちゅ　ちゅる　ちゅっぱ　ぐちゅる…」

「乳首も　びんびん…

お耳は…　とろとろ…

おちんちんもお…　びくびくしてるう…

気持ちよさそだね…にひひー」

//SE　手コキをする粘液音　停止

//SE　乳首コキをする粘液音　停止

「んー…どしたの手を止めて…？」

「んう？　もしかして…サリカにい…

ちんぽ　触ってもらいたいの？」

「乳首じゃなくて　おちんちん

いじってほしい？」

「んふう…そうだよねえ…」

この サリカの可愛い手で

たつくさん おちんちんの事…

イジメてほしいよねえ？

にひひー 素直だねえ…」

「んー…どうしよっかなあ」

「あ…そうだ…」

じゃ お願いしよつか？」

「サリカちゃんに僕のきつたない

おちんちんしこしこしてほしいです

クズの僕の事ずうっと サリカちゃんの

おもちゃにしてください …って」

「言えるかなあ？

こんな恥ずかしいせりふ…」

「ほおら…言ってみて？」

／＼男性が発言する間 5秒程度

「にひひ よく言えましたあ♪

あっさり言っちゃうんだねえ…

やっぱりクズだねえ」

「でもお…約束だからあ… サリカが

おちんちん しこしこ してあげる♪

よいしょっと…」

//SE ペニスを握る粘液音

「にひひー かお 見られながら お手手で
触られちゃってるよお？

とろけた変態の クズの顔

んふ 見られながら…

しこ… しこ… しちやうよお？」

//SE モゾつく布音

「こらぁ くふふ まだ触っただけだよお？

あんまり にひひ びくびくしないで？」

「そーそー いい子いい子

ひひ クズ君はぁ サリカの

いうこと聞いて ちんぽ

シコられてればいいんだよ ふふん」

「ほおら ゆっくりいくよお」

//SE ペニスを指で押さえる肌音

//SE セリフに合わせ手コキする粘液音

「んう ん んっ んっ

しこ しこ しこ しこ…」

「ひひ 気持ちよさそー

すっごく変態な顔してる…

んふう こうやって… はぁむ…」

／＼舐め

「んちゅ　じゅる　れおれれおれお…んちゅ
じゅるる　んちゅ　はむ…んっ　ちゅ
じゅるる　れおれお…んちゅ」

「んはぁ　はむ　んっ　ちゅ　じゅるう
ちゅ　ぐちゅ　んっ　ちゅ　じゅるるる
…」

れおれおれおれお…んっ　ちゅ　ちゅ」

「んはぁ…サリカにい　こうやって…
竿をしごかれてえ…　親指で亀頭をぐに
ぐにされてえ…」

「(強調)気持ちよくなっちゃうんだぁ…」

「変態だねえ…」

「ほおら？　激しくしちゃうぞ？」

／＼SE　セリフに合わせ少し激しく
手コキする粘液音

「んっ　んう　はっ　はっ
んっ　あ　はっ　はっ　ふっ　ふっ
んあ　ふっ　ふっ　ふっ」

「んはー　ふっ　ふっ　ちんぽお
びくびくしてきたよ♪
すっごい　気持ちよさそ…　ひひひ」

「そのまま… 乳首もお…一緒に」

//SE 乳首をこねる粘液音

「くりくり…にひひ

んふう きもち？

お耳も…ぺろぺろしてあげる♪」

//みみなめ

「はあむ んちゅ じゅるる…

んちゅ はむ んふう…ちゅ

じゅるる…

んっ ちゅ じゅる じゅるる」

「んはあ…ちゅ じゅるる んちゅ

れおれおれお…んちゅ

はむ んっ ちゅ」

「はむ…んちゅ ちゅ じゅるう

れおれおれお

んっ ちゅ ちゅ じゅるる

んっ ちゅ…ぽ」

「ぺろぺろ… しこしこ…

乳首とお… おちんちん…

ダブル責め…

それに…耳舐めも…きもちひい？

んちゅ ちゅるる…」

「それじゃあ… ペろ…

もおつと 激しくしちやおうかなあ？」

//BGV セリフに合わせ激しく手コキ
する粘液音

「んっ んっ ふっ はっ はっ
んう ふう へへへ…」

「んふー ほらっ んっ
我慢汁で はあ はあ
べとべとだよ？」

「んっ んっ ふっ んう んっ んっ
んふう ふっ ふっ はっ はあ」

「くふふ そんなに 気持ちよく
なっちゃってるの？
きもいね クズ♪」

「ほおら？ もつともつと
気持ちよくなってるいいよお？」

／＼みみなめ

「はあむ んちゅ んちゅ じゅるる
んちゅ ちゅ れおれおれお…んちゅ
じゅる んっ ちゅ ちゅるる…んちゅ」

「すっかり 我慢汁で にひひー
サリカの手に
馴染んじやってるよお？
クズのおちんちん♪」

「ぐっちゅぐっちゅって 聞こえる？
変態おちんちんが悦んでる音…」

「サリカのお手手と んっ

クズのおちんちんが

はぁ はぁ んっ セックス

してる音… にひひー」

「んふっ ふっ ふっ こんなこと

言われて んっ 興奮 するのお？

本当クズ 変態 最低」

「はっ はっ ふう はぁ でもお

サリカ 専用 おもちゃにい

なってくれたから

んっ ふっ ふっ 許して あげる」

「ほらぁ んふふ もっと

はっ はっ ふっ んっ

き 気持ちよくいじめてあげるね？」

「んっ んっ んっ んっ

ほらほらぁ？ ど？ きもちー？」

「はっ はっ ふう んう んっ

んっ ほら ほらぁ んっ きもち？

イキソーなっちゃう？ えへ えへへっ」

「ぶっ ひひひー クズ君？ このまま…

イカせて ほしい？ イカせて

ほしいの？」

「射精 したい？ びゅびゅーって

白くて きったない ザーメン汁

んっ んっ

ちんぽからぁ 出したい？」

「びゅー びゅー っ
きつたないの まき 散らしたいの？」

「サリカの手にい
きつたないザーメン出して
犯したいんだあ？ お手を
んっ は 孕ませたいんだあ？
にひひー 変態♪」

「…じゃあ おもちやの 僕の きつたない
んっ ちんぽから
んっ ふっ サリカちゃんの
手コキで びゅびゅー って
ふっ はっ イカせて くださいって
言ってみて？」

「ほらっ さんはい」

／＼男性が発言する間 5秒程度

「にひひひー
いい でちゅねー ぷーくくく
変態さんの
変態 お願い 最低 くふふ」

「ぬひひひ
よく 言えました」

//SE 射精させようと激しくする
手こき音

「じゃ…んっ んっ んっ んっ
ほら ほら ほらっ
出ちゃうよ 出ちゃうよ
にひ いひ ひひ！」

//SE 手こき音を止める

「…にひひ はい やっぱやーめた」

「だあめ だめでーす にへああへっへっへ
射精させてあげませーん」

「残念でしたあ いひひひひー」

「でもお… そんなことさせないよお？
だってクズのザーメンなんてえ
きつたないだけだもん♪」

「このまま生殺しで捨てちゃっても
べつにサリカは困らないしなあ…
どうしようかー？」

「…にひひ そんなに切なそうな顔して…
ちよっとぞくぞくしちゃう♪」

「んーんー 可愛いそーだねえ
にひゃへっへあはあ かわいそうだね
いひひひ」

「にひい そんなに見つめてもお…
だーめ…射精させてあげないよ？」

「このままずうっと イキそうなままで
ずううっと見てようかなあ？」

「勝手に動いたら 捨てちゃうからね？
わかった？」

サリカがダメって言ったんだから
射精しちゃだめだよ？」

「…でも 射精したいよねえ？」

「じゃあさあ…クズ君が自分でするんなら…
くっさいザーメンこき出してもいいよ？」

「勝手にこき捨ててね？ 一人で…勝手に
むなしくシコシコして？」

「サリカに いちんぽ触ってもらった事
思い出しながら…

びゅーっていっぱい出していいよ？
クズにはあ…にひひ
そーいうのがお似合いでしょ？」

「ほらあ自分でシコシコして？
サリカが…見ててあげる」

//SE 男性が少し激しく手コキする
粘液音

「あーあー きひひ
こんなに激しくシコシコして
ひひ いつも こうやってオナニー
してるの？ きつも ひひ」

「あー しごくたびに

我慢汗が出てくる きったなあゝい
きもちわるゝうい♪ にひひひー」

「変態… 変態！ いひ ひひひ」

「あんまりにもかわいそうだから…

耳舐めだけはあ…

してあげちやおうかなあ？」

／＼みみなめ

「はあむ んちゅ はむ

んちゅ んじゅる…

んっ ちゅ じゅるる んちゅ ちゅ
はむ んっちゅ」

「んちゅ ちゅ じゅる くちゅ

ぺろぺろ んちゅる じゅるる

はむはむ…」

／＼SE 激しく手コキする粘液音

「くふふ 手の動き

どンドン激しくなってきたよ？」

「んー？ なあに？

もう イキそうなの？」

「だっさあ にひひ

もう出ちやうんだあ えへえ」

「んじゃ…いいよ？

(強調)イケ クウズ」

//SE 射精音

//SE 精液がベッドにまかれる粘液音

「いひひ 出してる出してるー」

//SE 弱い射精音

//SE 精液がベッドにまかれる粘液音

「あはあ んはは」

「情けないねえ にひひ

精液こんなに飛ばして…

きつたないなあ」

//SE 絞りだすゆつくりとした手コキ音

//SE 弱い射精音

//SE 精液がベッドにまかれる粘液音

「どんどんでてるねえ…

そんなにサリカの

お手手の感触が気持ちよかったのお？

それだけでえ

こんなに射精しちゃうのお？」

「変態 変態チンポ 変態おもちゃ♪

よおく お似合いだよお？ ふへへ

ええく」

「はあい♪ よくできました♪
でもお あんまり節操なく
ぴゅっぴゅっしちやだめだよ？」

「これからおお ちゃあーんとうこうして
たつくさんのきつたない精液
サリカが遊ぶたびにいーっぱい
出さなきゃだめだからねえ？」

「分かった？ んふふ…」

//SE 布団をのけて移動する布音

//サリカ・正面近くへ移動しながら話します

「んしょ…つと」

「んじゃ今日から3日間
オナ禁ね？」

「うん そ…三日間…」

「ちやーんとオナ禁できたら
サリカのもつと気持ちいいところ使って…
遊んであげる
ひひひひー」

「んー？ 生の…おまんこで…きもちーこと
へへ」

//SE 扉へ移動する足音

//サリカ・正面遠くへ移動しながら
話します

「うんじゃ

貯めてきてね？ にひひー」

//SE 扉を開ける音

//SE 扉から出る足音

「頑張ってねえ？ クウズ♪」

//SE 扉を閉める音

//フェードアウト

// ■トラック5 サリカのいたずらセツクス

// BGM 風の強い外の音 (魔界だが砂漠とかのイメージ)

// SE サリカ・右側に移動するベッドの布摺れ音

// サリカ・右耳元で囁きます

「んふー サリカのベッドにいらつしやい
3日ぶりだねえ にひー
元気にオナ禁してたあ？」

「おー なんかはあはあしてるね？
言われた通り3日間ちゃんど貯めた？
どれどれ？」

// SE ズボンを脱がせる布音

「ズボンを…脱がせて…つと」

// SE へニスを手で抑える肌音

「あーほんとだ…
何にもしてないのに もうビンビン…」

「金玉もぱんぱんだしー
きつたないザーメンカスも
のこったまんまだねえ…」

「うんうん…
えらいねー よしよし」

「それじゃあ…約束守ったから
サリカのおマンコ…
味合わせてあげよつかなあ…？」

「入りたい？ むふふふー
サリカのマンコに
このきつたないおちんちん入りたい？」

「ほおら？ ぶにぶにでえ…
つるつるのおマンコ…」

//SE おまんこを広げる粘液音

「んふう…みえるかなあ？ ここがあ
んふふ はあ サリカの一番気持ちいい
所だよお？」

「あー入りたいねえ ふふー
興奮しちゃうよねえ？」

「約束したもんねえー 三日我慢できたらあ
サリカのおマンコにい んふ
させてあげるって♪」

「えらいねー 頑張ったねー
それで…何もされてないのに
こうんなにしちやってるんだもんねえ…
ク・ズ♪ はあ」

「にひひ それじゃあ興奮しすぎてる
しよーがないクズ君をお
もつと興奮させちやおつかなあ？」

「にひひ ちんぽがびくびく

感じちやうようになるサリカの血…

クズの体に いれちやうね？

もおうつと…

「(強調します) 興奮するから…」

//SE 首元へ移動する布音

//右側首元へ移動しながら囁きます

「か…ふ…」

//SE 男性・ベッドで驚き暴れる

布摺れ音

「んう…ほらあ…」

//SE 頭を撫でる布音

「暴れないの…」

//サリカ・右耳元へ移動しながら

囁きます

「どう？ いひひ

あーなんか ますます

はあはあしてきた？ にひー

こーふんしちやうねえ？

サリカの血…媚薬みたいでしょ？」

「そうなのお サリカたちの血はあ

そういうエッチな気持ちを膨らませて
あげられるの♪」

「どう？ 三日オナ禁してて ずう〜っと

あの手コキの感触だけを思い浮かべてた
クズ君？

すっごく興奮しちゃうよねー？」

「それも次は… ここ…

おまんこだもんね〜？

すっごく期待して

こうふんしちゃうよね〜？

にへへ… 入れたい？

入れたいの〜？」

「くふふ …でも まて…まてだよ？」

「まあだ 入れてあげない… まずは…」

//SE ベッドの布摺れ音

//SE サリカ・男性にまたがる音

//サリカ・正面近く騎乗位の位置へ移動
しながら囁きます

「んっ…しょ…つと」

//SE セリフに合わせ素股中の粘液音

//サリカ 騎乗位の位置で話します

「んふう…まずはあ…こうやって

お股で擦られる…だーけ

んっ ふっ く んう…んふう

これだけ…」

「にひひ 我慢できない？
我慢できないー？」

//SE 抱きつく布音

//サリカ・右耳元へ移動しながら
囁きます

「ひひー じゃあ…はあむ」

//みみなめ

「んちゅ じゅう ちゅ んちゅ じゅるる
んちゅ じゅ ちゅ んう
ちゅ じゅるる
はむ…んっ ちゅ じゅる
んっ れおれおおお…」

//サリカ・右耳元さらに近くで

声を出さずに囁きます

「んちゅ ちゅ しこしこ はむはむ…
んふう きもち？ はあむ んちゅ
じゅる」

「んちゅ ちゅ くちゅ んうちゅ
ちゅるる…

はあ どう？

お股でシコシコされながら
こうして…

(ここから囁き)

耳を舐め舐めされるのは…？」

「くちゅ ちゅっぱ んっ はあ
んっちゅ ちゅるる…」

んちゅ じゅる ぐちゅ
ぐちゅるる ちゅ んちゅるる」

「おチンチンをお…クチュクチュ言ってる
サリカのえっちなおまんこで…
ぐちゅぐちゅー…って」

「お耳もお…いじめちやおーつと
…はあむっ」

〓みみなめ

「んちゅ じゅる んちゅ ちゅ はむ
んっ ちゅ れろれろれろ…
んちゅ ぐちゅる んじゅるる…」

「ちゅ…ぽ んちゅ… はあ…
んちゅ じゅる んっ ちゅ ちゅるる
んっ ちゅ じゅる んっ ちゅ
んふう にふふうー」

//SE 素股音停止

「こおら クズ？
きもちーのは分かるけどお… ね？
自分で腰動かしちゃダメだよー？
我慢我慢♪」

「次動かしたら
もう入れさせてあげないから…」

//SE セリフに合わせ素股音

「あー はあ ほら

サリカのぷにぷにのおまんこが…
クズ君の先つちよとちゅつちゅして…」

「くふふやらしー音出してる…」

「ほらー ぷにぷにぷにー…にひひ」

「おちんちんがあ…おまんことお…
キスして こすりあってる…」

「ぐっちゅぐっちゅ…くちゅくちゅ…
くふふふ…我慢できなくなっちゃうね？
はあむ…」

//みみなめ

「んちゅ ちゅるる…はあ んっんむっつ
じゅるる んちゅ はむ んっ ちゅ
じゅる めちゅめちゅ めろろろっろ…
れおれお…ちゅ」

「はむ んう ぐちゅ 奥の方まへ…
ぐろろろろ…んちゅ ぐちゅるる
んちゅ はむ れおれおれお…んちゅ」

「ちゅ じゅるる…んちゅ はむ
んっ ふう はあ はあ…んっ ちゅ
じゅるる ちゅ ぷ…」

「んふ…何 感じてんの？
へへへ 変態…」

「クズ君？　もしかして

もういっちゃいそうなの？

おまんこでえ　擦ってるだけなのに
もう？」

「ひひ　だっさぁ　にひひー」

「これで十分ならぁ：

そのままでもいいんだけどねえ♪

このまま素股で終わりにしよつか？」

「三日間　頑張って溜めたクズのザーメン：

中に入れないままでえ

びゅーびゅーって

無駄遣いしちやおうか？

別にいいよね？」

／＼♫　サリカ・セリフに合わせ素股中の
少し激しい粘液音

「ほらほらほら？

くちゅくちゅって　んっ

んっ　はっ　はっ　ふっ

「あははっ♪　にへひひ♪

ほらぁ　びくびくしてるっ♪

おマンコに乗っかられてるだけなのに

もう射精したがつてるう

クーズ　クーズ♪

そのまま出しちゃえ出しちゃえ

変態おもちや♪」

//SE サリカ・素股をする粘液音 停止

「にふふ…くうず？ 射精したい？」

おマンコの中で

サリカのえっちなおまんこでえ

びゅーびゅー情けなく 射精したい？」

「このぷにぷにでえ 中はとろとろでえ…

すっごく締まって柔らかくて…

おチンポ蕩けちやいそうな

サリカのおマンコ…」

「中に入りたいよねえ…？ おマンコの中で

しごかれてえ ぷにぷにされてえ

じゅっぷじゅっぷしてえ…」

／＼サリカ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「おマンコ射精したいよねえ？」

「くふふ なら…

お願いしよつか？」

「クズのよわよわちゃんぽ…

サリカちゃんのおまんこで

奥まで全部食べてくださいって…」

「おチンポとろけて無くなっても良いから…

中だと思いつきりイジメてください…

射精させてください…って」

「ほおら？ さんはい♪」

//男性 発言する間 5秒程度

「につひい…よく言えました」

「んじゃ…イキかけ雑魚ちんぽ…にひひ
いただきまー…んっ！」

//SE 一気にペニスを奥まで挿入する音

「んうぐ！ えへへ…入った入った
ほら…我慢しないで…（強調）イケ…」

//SE 射精音

//SE 精液が結合部から溢れる粘液音

「あー 出てる出てる…」

//SE 弱く射精音

//SE 精液が結合部から溢れる粘液音

「くふふ クズ…にひひ くうず」

//SE 弱く射精音

//SE 精液が結合部から溢れる粘液音

「ふふ どくどく言ってる…」

「あーあー くふふ まだちんぽ
おまんこに入れただけなのに
情けないねえ？」

//SE 精液でくぷくぷ言う粘液音

「ほら…精液溢れてくる
こんなに出したんだ…きもいねえ
くひひ」

「射精終わった？ もう出し切っちゃった？」

//SE サリカ・覆い被さってくる音

//サリカ・右首元へ移動しながら
囁きます

「じゃ…か…ぷ」

//SE 男性・ベッドで驚き暴れる
布摺れ音

「ん…んう…」

//SE 耳元へ戻る布音

//サリカ・右耳元へ移動しながら
囁きます

「ん…(移動)」

あはあ…まあた媚薬の血…入れちゃった」

「んふうだってえ

まだサリカは楽しんでないんだもん
当然だよね？

あー またおつきくなった
ほんっと クズチンポ♪」

「このまま 三日分どころか

一生分出させちゃおうかなあ？

何度も何度も：

イクたびに媚薬飲ませてえ：

おちんちんがほんとに

すり切れるくらい：

おまんこしちやおうかなあ？ にひひ…」

「んーじゃ…動かしてほしい？

よわよわちんぽ サリカのおまんこで

いじめてほしい？」

「もうびくついてるねー？ わかるよー？

すぐにまた射精したくなっちゃったんだ

もんねー？」

「んじゃ…いじめてあげる…」

//SE セリフに合わせゆっくりと

ペニスを挿出する粘液音

「んっ んっ んっ… ほらほらー？

まだ 始まった ばかりだよー？

そんなに 嬉しそうに してちゃ

んっ んっ 最後まで んあ

も 持たないよー？」

「ふふ それとも… ん かつてに

イク つもり？ そのたびに

サリカの血で 元気になる つもり？

にひひ…」

「んっ んっ 別に それでも いいけどー
そんなこと 繰り返してたら
おもちや君 壊れちゃうよう？」

「んっ んっ だってえ サリカの 血は
んっ ふっ 人間に とって んっ
劇薬 だもん」

「だからあ んっ んっ
ちやうんと 辛抱して
はっ はっ サリカを
満足させないとお…
壊れ ちやうよお？
いいのかなあ？」

「にひひー♪ そうそう♪
がんばってねえ？
んっ んっ… おまんこでえ
ぐっちゅぐっちゅ…って
んっ これ いっ」

／SE サリカ・ペニスを挿出する粘液音

「おちんちん ぎゅーぎゅーしながら…
ずっぽずっぽ…
ぐっちゅぐっちゅ…って」

「んふう これ 気持ち いい んっ はっ
はっ はっ やっぱいい
クズの ものでも
おちんちん 入れてるのはあ
楽し んっ んう」

「んっ んっ もっと もおっつと
楽しませるんだよう？ クズー？」

「んっ はっ はっ んっ
おまんこ セックス 気持ちいい」

「なあに？ もう イキそうなのお？
なっさけないなあ…

頑張れ頑張れ♪

サリカの おまんこがあ
きもちーのは んっ 分かるけどお
ちよっと くらい 我慢してえ？」

「そんで んっ んっ おもいつきり…
とろとろ おマンコにい

はあ はっ んっ
びゅーびゅー しょうねえ♪ にひひー」

「ほおら んっ んっ ちゅーでえ
もっと興奮させてあげるから」

//SE キスするために近寄る布音

//サリカ・正面間近へ移動しながら
囁きます

「はあむ…んちゅ…
ちゅ んちゅ…」

「じゅるる んちゅ…
はむ…んう んちゅ ちゅ はっ
じゅる ちゅ ちゅ れおれお」

「んちゅ ちゅ ちゅ

くちゅ んっ んんっ はあ

ちゅ じゅる れおれおれお…」

「んちゅう… んっ はあ

んんっ れろ ずっちゅ…

ちゅーちゅー すって？

んちゅ じゅる んちゅ」

「にひひー おマンコ されながらの
ディープキス…

とろけちゃうよねえ♪ ほおら？」

//SE ゆっくりとした挿出音

「ゆっくり はあ んっ

ずぼずぼしながらあ…」

「んっ はあ ん はあん

んちゅ ちゅ ぐちゅ

れろ ぺろ じゅ じゅっぶ…」

「いっぱい飲んで？

サリカの味…よだれ

もつと舌で…味わって…」

「はむ んちゅ ちゅるる ぐちゅ

んんっ んちゅ…

ちゅ れおれおれお…んちゅ

じゅるる んちゅ」

「ちゅ　じゅう　じゅるる　んちゅ
はむ　んっ　ちゅ…じゅる
じゅぽ　じゅぽぽ
んっ　じゅるる　ちゅ　じゅる
んっ…ぷ」

//SE　キスの状態から離れる布音

//サリカ・右耳元へ移動しながら
声を出さずに囁きます

「んはぁ…」

「おマンコの　中でえ　おちんちんで
んっ　サリカの　愛液　飲みながら…
お口で　サリカのお口と
ちゅっちゅ　して…
よかったねえ　んふふ」

「嬉しいよねえ？　クズ？」

「ほらほら♪　はっ　はっ　サリカも
楽しくなってきたよ
もっと激しくするからねえ♪」

//SE　セリフに合わせ少し激しく
ペニスを挿出する粘液音

「んっ　ふっ　はっ　はっ　んっ　んあ
我慢汁と　サリカのエッチなお汁で
ベトベトの所
ほらぁ…みて？　興奮しちゃう？
んっ　んんっ」

「おもちゃ だけどお んっ ちゃーんと
楽しませて あげてる んだから
んっ はっ しつかり ご主人様を 気
持ちよーく させるんだよー？」

「んんっ ああ… ふう んっ いいよお♪
とっても 気持ちいい♪
ほらあ クズっ もっともっと
激しく しちやうからね？」

「んんっ おマンコの中であ
暴れてるう♪
サリカのマンコのお 全部 ずっぽり
はっ はっ してる からあ…
気持ちいい所 全部 感じちやうう♪」

「あああゝ♪ んふっ すっごい 楽しい♪
おもちゃとの えっち
最高♪ んっ はっ はっ」

「んっ ふっ ほらあ もっと もっと！
サリカの事 楽しませて♪」

「んっ ふっ ふっ
おチンポ ずっぽずっぽ！
ぐっちゅぐっちゅ 言ってる♪
ところろ おマンコで
クズの おちんちん あっ んう
お 犯され ちやってるよ♪」

「くふふ んー？ なあに？
もう 限界？ んっ んっ
また出しちやう？」

「につひい はやいなあ んっ んっ
んはあ ほんと クズだねえ ひひひ
ご主人様に 向かって んっ 勝手に
射精する つもりなんだあ？」

「ホント クズ んっ んっ
最低の 変態さん あ なんだからあ
でも いいよ？ んっ んう
そろそろ サリカも はっ ふう
気持ちよく なってきたし…」

「思いつきり びゅーびゅー
しちやおうか？」

「それじゃ…イカせちゃうね？」

／＼SS 射精に向け激しく挿出する粘液音
「いけ ほら いけっ
クズちんぽ いっちゃえ」

「はっ はっ ふっ 下品な 音 立てて
おマンコに 先っちょ から
根本まで…
んっ んっ 入り口 から
子宮 の 奥 まで 使って
犯されて…
いっちゃえ ほらっ ほらっ」

「だせ だせ だせっ！」

//SE 最後に腰を突き入れる挿入音

//SE 射精音

//SE 精液がこぼれる粘液音

「んんっー!」

//SE 射精音

//SE 精液がこぼれる粘液音

「んはひ」

//SE 弱い射精音

//SE 精液がこぼれる粘液音

「んっ…あ…」

「くひひひ あーあーあー

まあこんなにだして
ひひ にひひひー」

//SE 弱い射精音

//SE 精液がこぼれる粘液音

「んんっー! すいお

まだ出てる にひひひー」

//SE 弱い射精音

//SE 精液がこぼれる粘液音

「んっ」

「あゝあ 三日ためたきつたない精液…
全部出しちゃったのかなあ？」

//SE 腰を揺らし、結合部からくぷくぷ
という粘液音

「もっと出して？ 絞ってあげるから♪
ほらほら♪ 射精しながら
おマンコでいじられるの…
気持ちいいよねえ？ びゅーびゅー…
びゅー…」

「んふふ…もう出し切った？」

「んじゃ…どのくらい出したか
チェックしてあげる…」

//SE 離れる布音

//SE ペニスを引き抜く粘液音

//SE 精液がこぼれる粘液音

「サリカ・正面近くへ移動しながら話し
ます

「よい…しょっと…」

「あーあー にひひ
サリカのおまんこからあ
クズのザーメン
こおんなに出てきちゃった」

「そんなにサリカとのエッチ：

気持ちよかった？

なら 今日はこれで勘弁してあげる♪」

「楽しかったあ…ひひひ

くふふ これからも

おもちゃとしてクズ君のちんぽで遊んで
あげるね？」

「きひひひひ」

「それじゃあねく クズ君？」

／＼フェードアウト

// ■トラック6 メリカのフェラ

// BGM 風の強い外の音 (魔界だが砂漠
とかのイメージ)

// SE 扉を開ける音

// メリカ・正面遠くで話します

「お？ ふふー」

// SE 室内に入る足音

「おもちゃ君

来たなあ にひいー」

// SE 扉を閉める音

「ほらあ こっちこいよおー

ベッドに横になれって

// SE 男性がベッドまで移動する足音

// メリカ・正面近くへ移動しながら

話します(男性が近寄ってくる)

「ひひひ はやくはやくー」

// SE ベッドに座る布音

「んふう…きたなあ

おもちゃ君」

//SE 抱きつく布音

//右耳元へ移動しながら囁きます

「んっ(抱き付く)」

「ぬふふふー」

「この身体…メリカのおもちやだからあ
にひー ひひひ…
いくら壊してもいいんだもんなあ」

「へへへ どうしよっかなあ
へへ えへへへへー
どこからがぶがぶ食べよっかなあ
ひひっ いひっ」

「まずはあ…血を味見…っと きひひひひ
動くなよお？ んふー」

//SE 首元へ移動する際の布音

//メリカ・右首元へ移動しながら
囁きます

「か…ぶ…ちゅー…んっ」

//SE 男性・ベッドで驚き暴れる
布摺れ音

「んふう…にひひ おいし…
んう ぺろ…」

//SE 右耳元へ移動する際の布音

//メリカ・右耳元へ移動しながら囁きま
す

「次はあ 耐久テストしてみる？」

腕をちぎってみようか？

どーなるかなあ」

「…ぎゅー…つて

にひひ」

「やだ？ へへ うえへへへっ

んーじゃ…あ 頭をかち割って

脳みそちゅーちゅーしてあげよつか？

くくくくく」

//SE 男性・逃げ惑う布摺れ音

//SE 男性・逃げ惑う足音

//SE メリカ・後ろに抱きつく布摺れ音

//メリカ・右耳元で小声で囁きます

「おおあん？ だめだよお 逃げちゃ

おもちゃなんだから なにされても

逃げちゃだめ…」

「どこを食べてほしい？」

「んふ んちゅ くちゅ… 首？」

//SE 首元へ移動する際の布音

//メリカ・右側首元へ移動しながら
囁きます

「んはあ…む

んちゆ んっ ふう んんっちゆ」

「はあむ れおれおれお…

んちゆ ちゆ ぺろぺろぺろ…」

//SE 右側近くへ移動する際の布音

//メリカ・右側近くへ移動しながら
囁きます

「それとも…にひい…腕？」

「はむ…んっ

かむかむ… はむはむ

んちゆ むぐむぐ…」

「ちゅあ れろー れろれろ んちゆ

くちゆ ちゅるる んちゅる

じゅるるる ちゅゝっぱ」

「指も？」

「ちゅぱ ちゅ ちゅぱ くちゅ

ちゅるる んちゅ ちゅ ちゅる

んちゅちゅ ちゅゝっぱ」

「んちゅ はむ

れおれお んちゅじゅる」

「あ…わかった…おもちゃ君はあ…」

//SE 正面近くへ移動する際の布音

//メリカ・正面さらに近くへ

移動しながら囁きます

「ここを…食べられたいんじゃないかあ？」

「いひひー べーってして？」

んじゃ…はあむ」

「んちゅ じゅる んっ ちゅ じゅる
れお くちゅ くちゅ」

「んちゅ はあ じゅる くちゅ
ん…ちゅ…」

//メリカ・正面さらに近くで

声を出さずに囁きます

「にひひー どう？ ちゅーで…
メリカに食べられるの気持ちい？
んふう…じゃ…もっとしてあげる」

//SE キスの最中の布音

「ちゅ ちゅ ちゅ くちゅ んちゅ
ぷちゅ りゅ ちゅる…」

「んちゅ くちゅ ぷちゅ
じゅる ぺろ ぺろぺろ
んばあ いひひー」

//メリカ・正面さらに近くで話します

「つぎはあ…にひひ

このお…勃起してるちんぽ…
舐めて欲しい？」

「きひひ 勃起してんの

ばれてないと思った？
ばればれだぞ？ んふー」

//SE 股間をまさぐる布音

「ほらあ…ハハ…」

「メリカに身体中舐められてえ…

興奮しちゃった？
ほんとうに変態だなあ♪」

//SE ベルトを取る音

//SE 男性がパンツを脱ぐ音

「ズボン…脱がせてえ…」

//メリカ・フェラの位置へ移動しながら
囁きます

「んしょ…つと(移動)」

「あはあ にひひ

もう…おつき…
これ 食べちゃうからね？」

「全部食べられちゃっても…

壊されちゃっても…

こんなに食べられたがつてるんじゃ

しょうがないよね？

それじゃ…」

「くく… はあっ…がふう」

//SE 男性が跳ねる布音

「にひい あーあ

血が出てきた…へへ えへへへへ」

「んふふー メリカがあ

おもちゃ君のちんぽ…

優しくぺろぺろすると思った？」

「にひひ だめだよおもちゃ君

思いあがっちゃ…」

「おもちゃ君はメリカに

遊ばれてるだけなんだから

にひ にへへへっ」

「でも…この傷口に…

あー…んちゅ…れ…」

「ちゅ ぺろ んちゅ ちゅっぱ

ちゅる」

「にひひー メリカの血を入れてあげる」

「そすると…へへ…へへへへ」

どう？ 体が…酔っぱらったみたいに
熱くなってきたでしょ？」

「につひつひ あー あー

興奮してきたねえ 気持ちくなりたく
なっちゃったねえ」

「発情しちゃうの ひひひ

抑えられないねえ

へへ えへへへへー

ほらあ…さつきより…ぎんぎん」

「へ…へへ んはえああはえへへへへ！」

「んはあ…大丈夫…アメリカが…

乱暴におもちゃ君のちんぽ
食べてあげるから にへへへへー」

「はあむ んぐちゅ

じゅるる ちゅ じゅぶ じゅぶ

んぐう んっ んぐっ んぐっ」

「んちゅ ぐちゅる… はむ んっ んっ

はあ くちゅくちゅってえ… んっ

きほひひい？ んちゅ ぐちゅぐちゅ…」

「あはははっ！ そんなに体振るわせてー

そんなに気持ちいいのー？

本当におもちゃ君

面白いなあ」

「じゃあ もっともっと… もおうっと

おチンチンいじめてあげる…」

「はあむ ぎゅちゅ じゅるる んちゅーっ
ぐっ ぐっ ぐむっ… はあ にひひー
もつともつと ふかーくかみついてえ…」

「んむむぐっ んんんっ んぐちゅるる…
んむっ んむっ ぷはあ！」

「ほらほらー？」

「まだまだ続けるよー？」

「んーっちゅ ぺろぺろぺろ

はむはむ んちゅ

ぐっちゅぐちゅ んはあ

んちゅ おむっ

んむんぐ… ちゅ

ちゅっぱ…ぺろぺろぺろ…」

「すっごくびくびくしてるねー？」

「そんなに気持ちいいのー？」

「ほんっとおもちや君は素直だなー

それとも…」

「ただのエッチな変態さん…なのかな？
にひひー♪」

「それじゃ そんな変態さんには…
手も使って…じっくり…
いじめちゃうねー？」

//SE セリフに合わせ手コキ音

「ほおら？」

おチンチンいじられながらのー…」

「んんっちゅ ちゅばちゅばっ

ぺろぺろぺろ

んちゅ じゅるる

れおれおれお…んちゅ

「んっ んっ んっ…

んちゅ ちゅる れおれおれお…

んちゅ ちゅる じゅるる

ちゅ じゅるる んちゅ

「フエラ… 気持ちいいよなー？

ひひひひ…はあむ」

「ぐぷぷぷっ んむう むう んちゅ…

んぐぷ んぷっ んちゅ ぐちゅる…」

「んちゅ んちゅ ぐちゅ れおれおれお…

んふう 奥まで 食べちゃお…」

「ぜんぶう 食べられないなあ…」

「んむ っむちゅ ぐちゅる

んっ んっ んゝゝゝっ！

「」うして手で…しこしこも…」

「はあむ んちゅ ぐちゆる んちゅ

ちゅ じゆるる ぐちゅ

ぬちゆる ぐちゅ ぐちゅ

ぐっぶ ぐっぶ んう

んぐっ んぐっ んぐっ

「もっほしてほしい？ それとも…」

「このまま食べられちゃいたい…？」

「だめ？ 出る？ でちやふ？

んぐちゅ じゆる

んふふ いっちゃふの？」

「いいよ んふう んじゃ…」

「んふっ いくほ？」

〓射精に向け激しくフェラする

「んぐっ んっ ぐっ んぐっ！

ぐぼぐぼぐぼ…——ふはあ

（イク直前で放す）

//SE 手コキ停止

「はあ はあ はあ おもちやくうーん

くひやひや んはあ

射精直前で止められて

かなしいかな？

にひひひ くふふふ…」

「だって簡単に射精しちゃったら

おもちゃ君とたくさん遊べないじゃん…」

「だから ひひひひっ！
イカせてあげないよー」

//SE ゆっくりとした手コキ音

「ほらぁ こうやって…

にひひ 手で触られるだけで…

ぱんぱんのおちんちんから…

あーでちゃうでちゃう…」

//SE 手コキ音停止

「あ だめ！ にひひ

今 …イキそうだったでしょ？

だめだぞお？ 勝手にイったら…

おもちや君には そんな権利はないの」

「メリカがいいって言うまで…

ずうっと生殺し…

絶対にイカせてあげない…

メリカが楽しんで

楽しんで楽しんで… 飽きたら…」

「もしかしたら 射精させてあげるかも

しれないけどね〜♪」

「にひひひー 苦しいよなあ？

イキたいよなあ？

でも… だぁめ♪」

「んふー 勝手にいかないように…ききき」

//SE　ペニスの根本を指で押さえる肌音

「こうやって　ぎちぎちって

手で裏筋抑えておいてあげる」

「これでえ…もう　メリカがちゃんぽ握って

精液せき止めちやったからあ

手離すまで

おもちや君は射精できないよお？

ひひひひー」

「やだ？　早くイキたい？　んふふ…

ご主人様のいう事…　聞けないんだ？

悪いおもちや君だなー…」

「それじゃあ逆に　…死ぬまで精液

絞り取ってあげようか？

伊っても伊ってもお

ずーっと　おもちや君と遊んじやうの」

「金玉に無くなっても　ザーメン出させて

代わりにおしつことか　血が出ても

ずうっとエッチなお仕置きをし続ける…」

「痛くてかゆくて　でも　気持ちいい…

壊れて死んじやうまで…

射精し続ける…」

「それでもいいよねー？

そんなに気持ちよく

なりたいんだもんねー？

にひひひ　ふひひ…」

「おもちゃ君？　ずーっと一緒にあそぼ
ぬっふっふっふっ…」

「…冗談だよおもちゃ君　きひひ
おもしろいなあ♪
本気にしちゃった？
壊されちゃうと思った？」

「メリカはそんなことしないよー？
だっっておもちゃ君の事
気に入ってるもん♪」

「ちゃーんと　丁寧に遊んでえ…
たくさん…たっくさん…
これからも遊ぶんだから♪」

「んふーおもちゃ君？
精液せき止めてるこのメリカの手…
動かしてほしい？」

「んー？　どうなの？
イキかけちんぽ…解放してほしいか？」

//SE　左耳元へ移動する際の布音

//メリカ・左耳元さらに近くで
声を出さずに囁きます

「んふう…」

「言わないとお…おもちゃ君の事
(強調)いじめちゃうぞ？」

／＼みなめ

「はあむ んちゅ じゅる
れおれお んちゅ じゅぽぽぽ
ぬらぬらぬら…んちゅ じゅるる」

「ぐっぽ ぐぽ ぐぽ ぐちゅるる
ぐちゅ ぬちゅる ぐちゅ ぐちゅ
んっ ちゅる ぐちゅぐちゅ ぐちゅ」

「んちゅ くちゅ ぺろ んっ じゅるるる
んちゅぐちゅ ぺちやぺちや…
くちゅくちゅ…

耳もこうして… 食べちゃうからなー♪」

「はむはむ んちゅ…んちゅ ちゅ」

「んちゅる ちゅるる ちゅ じゅる ちゅ
ちゅ ちゅる ちゅ ちゅ ちゅっ」

「耳の奥の奥まで…

舌で… 唇で… 唾液で…」

「ぜーんぶべとべとにしてあげる…

そのほうが おちんちんも
大きくなっちゃうもんねー？

こっちもお……」

「んちゅ りゅ しゅるる
ぐちゅ ぐちゅぐちゅ」

「んちゅ ちゅるる くちゅるる…
んふふー さっきからおチンチン
びくびくしっぱなし…」

「ちゅ…ぱあ

くふふ

ちんぽ…ぐつぐついつてる

(強調します) 変態♪」

「そんなにびくびくさせて

痛くないのか？ んー？」

「ほら にひひ ほらあ

もう出ちゃうねえ？ ちんぽ

こんなにはんぱんで…」

「じゃ…ひひ

耳舐めシコシコに耐えられたら
きもちよく出させてあげる」

「でもお いいっていうまでに…

勝手に出したら…おもちや君の事…

ひひ 壊しちゃうからな？」

//SE ゆっくりとした手コキ音

「ほらあ…こうやって…

手をシコシコしながら…」

//みみなめ

「はあむ…んちゅ じゅるる んちゅ

れおれおれお…ぐちゅ んちゅ

じゅる んっ ちゅ ちゅるる」

「んちゅ　じゅるる　んっ　はむ

れおれおれお…ちゅ

ぬちゅ　ぐちゅるる…

んっ　ちゅ　ちゅるる…じゅる

ぐぼぐぼ…んちゅ

「奥もお…はむ　ぐちゅるる　んちゅ

ぐちゅ　んちゅる　じゅ

じゅる　じゅる

れおれろれろろろ…じゅるう」

「んはぁ…限界？　にひひ

まだだめ　まだだめだぞ？

今…出したら壊すからね？」

「はぁむ　んちゅ　じゅ　んちゅる

ぬらぬらぬら…んちゅ　じゅる　んちゅ

はぁむ　んちゅ　じゅる　んちゅ」

「ちゅ　ちゅるるる　じゅる

ぐちゅ　ぬらぬらぬらぬら…ぐちゅ

れおろろろろろ…ちゅ　ちゅる」

「んはぁ　にひひ

あー気持ちよさそーな顔

ひひ　たまんないねえ」

「おちんちんもびくびくつてしてるの…

いよいよ限界かな？

もう爆発したくてたまらないって

感じだな…

そんなに興奮しちゃってるんだ…」

「気持ち良すぎて

壊されちゃっても良いくらい

気持ちいいんだ…?

いいよ？ 壊してあげる♪」

「やさしく…な♪」

「ほらぁ いいぞ？

そんなに気持ちよくなりたいんだったら
イカせてあげる」

//SE イカせるために激しくする手こき

「んっ んっ ほら ほら いいぞ？

んっ ふっ んっ いけ…んっ ほら
んっ んっ んっ んっ」

//メリカ・右耳元さらに近くで

声を出さずに囁きます

「イケ いっちゃえ」

//SE 射精音

//SE 精液がメリカにかかる粘液音

「おっ くぶっ」

//SE 弱く射精音

//SE 精液がメリカにかかる粘液音

「んはっ んんっ くくく…」

「すっげー 勢い あっ くは
いひひ」

「くふふ でたでた…
たっぷりザーメン出た♪」

「んふー 濃いねえ ほら
こんなにどろどろだぜ？
ひひひー」

//SE 手に付いた精液を舐める際の布音

「はむ んちゅ じゅるる んちゅ」

「んはぁ…くふふ…濃い濃い にひー」

「んちゅくちゅ…んっ おいひ…
ぺろぺろぺろ んちゅくちゅぺろぺろ…」

「ちんぽについてるのも…
ぜーんぶ食べてやるな？ にひひ」

//SE フェラの位置へ移動の際の布音

//正面少し遠くフェラの位置へ
移動しながら囁きます

「んしょ…(移動)」

「んじゃ…はぁむ」

「じゅる ぐちゅ
んちゅ ちゅば じゅるるる」

「ぐちゅぐちゅぐちゅっ んゝゝゝつちゅ
ちゅぱちゅぱちゅぱ…ぺろぺろ
んちゅ ぐちゅ…」

「じゅるるっ んっ ちゅ じゅる んちゅ
はむ んっ ちゅ んちゅ
じゅる んちゅ んはあ
ひひひ…美味し♪」

「はあむ んちゅ じゅる んっ
奥まへ…はあむ んぐちゅ
ちゅ じゅる
ぐちゅる んちゅ じゅ
ぐぶぐぶ んっ ぐっ」

「んぐっ ちゅ ちゅる ぐちゅ ぐぶ
んっ んっ んっ んぐっ んっ
んはあ…はあ はあ…」

「にひい 気持ちいいか？
へへへ とろけた顔しちゃって…」

「でも…
にひひーまだまだ終わんないぞ？」

「ほらあ 精液なめとってたらあ
まあた ちんぽ立ってきちやった
じゃんかあ
いひひーしゃーないやつだなあ」

「んじゃ…次は
もっと気持ちいい事させてやるよー
にひひひひー」

// ■トラック7 「メリカとキメハメセックス」

// BGM 風の強い外の音（魔界だが砂漠とかのイメージ）

// メリカ・左側近くで囁きます

// SE メリカ・ベッドの布摺れ音

「んっ…っ」と

「ひひっ

ほら…おもちゃ君？」

// SE メリカ・ベッドをぽんぽんと叩く布摺れ音

「いっちに來いって」

「ほおらぁー…ベッドで横になれって
メリカと一緒に…
ほら はやくはやく」

// SE 男性・ベッドに横たわる布摺れ音

「これからおもちゃ君のちんぽで
遊ぶんだから ほらほら」

「にひひ メリカに 抱きついて？
んふー ほらぁ はやくう」

//メリカ・左耳元へ移動しながら
声を出さずに囁きます

//SE メリカに抱きつく布摺れ音

「そうそう　ぎゅー♪

いいにおいするだろー？

女の子の匂いだぞー？

可愛い可愛い　メリカちゃんの

匂いだぞー？　ひひひー」

「いっぱいプニプニの肌

触っていいんだぞー？

お胸も　お尻も…　たっくさん興奮して

ザーメン出すなら

触っていいんだからな？　へへへー」

「んっ　さっそくか…　まったく

これくらいで嬉しがってるなんて

なっさけないな」

//SE　メリカ・股間をまさぐる布摺れ音

「ほくら？　よしよし

可愛い可愛いおもちや君？

ちんぽ　こうやってまさぐられるの…

好き？

へへへー」

「んふ　そんなにメリカに抱きつくの

好きか？　良い子だなーおもちや君♪

ほら？　もっともっと　近づいて？」

//SE メリカ・ベッドで近づく布摺れ音

//メリカ・左耳元間近へ移動しながら

声を出さずに囁きます

「んふう きたな？」

このまま一緒に寝るか？

ゆっくりたっぷり…

ずうっとこのまま…」

「囁いてほしいか？」

「可愛い可愛いって？ 大好き大好きって？」

「へへへー いいよ？ それでも…

でも…」

「こっちはそれじゃ足りないって言ってるな
ぎんぎんに勃起してるぞ？」

「耳元で囁かれてるだけじゃ

物足りないんだろ？」

「分かってるよー？

だっておもちゃ君 えっちで

変態だもんなー♪」

「こんなに可愛いメリカとくつついてて
それだけで終わりなんて…

満足できないだろ？」

「せっかくチンポついてる

おもちゃなんだから

使わなくちやな？ へへへ…」

「お前も…メリカちゃんと

生えっちしたいよなあ？ ひひひ」

「んじゃ…」

//SE メリカ・ベッドで首筋に移動する

布擦れ音

//左首元へ移動しながら

声を出さずに囁きます

「かあふ…んちゆるる…

んはあ…にひひ」

//メリカ・左耳元さらに近くへ

移動しながら声を出さずに囁きます

「んっ(移動) おもちゃ君にい…へへ

メリカの血…入れちゃった」

//メリカ・左側近くで話します

「きひひ どうだ？

また興奮しちゃう？ しちやうんだー？

へへへ」

「そうだよねー 今回は更に

強ーく入れたから

前回よりもずうっと…」

「やばいことに なっっちゃうなあ♪」

//SE 男性・興奮して暴れる布擦れ音

「おっ んふっー 効いてきたな？」

今回はあ 多分 媚薬並みに

興奮すると思うよ？

ほおら？ どきどきどころじゃすまなく
なってきただろ？」

「これが メリカの本当のお薬♪

すっごく効きすぎて セックスの事しか
考えられなくなっちゃうんだよ」

//SE メリカに抱きつく布摺れ音

「んっ んうあ こらこらー

ひひ そんなに

抱きつくなって ひひー」

「そんなに はあはあしちゃうのか？

にひひー キマっちゃってるなあ ひひ」

「んーじゃ…おもちゃ君

ちゅーする？」

「まずは… メリカのお口…

味わってみるか？

唇と 舌と ほっぺと… 全部

舐め舐めして 舐め舐めされたいか？」

「そうかゝ へへー 正直だな？

興奮してまた大きくなってるぞ？

へへー」

//SE メリカ・正面に移動するベッドの
布摺れ音

//メリカ・正面間近へ移動しながら
囁きます

「くふ はあむんちゅ じゅる

ちゅ くふふんちゅ

ちゅ ちゅつる ん んっ んっ

んちゅ ちゅる はあ んっ ぺろ」

「んふう んちゅ くぐちゅ んゝつちゅ

はあ んちゅ んっ」

「ちよつと きめすぎたかなあ？

かなりやばい感じ…

んへへ…唾液の味があ

すっごい えっちになつて…

んちゅ じゅる くちゅ

ちゅっぱ んちゅ… はあ」

「ちゅ りゅ ちゅ ちゅ はあ んんっ

もつとお… んちゅる ちゅるるっ

んじゅるるっ ちゅ ちゅぱ ちゅぱ…」

//メリカ・左耳元へ移動しながら

声を出さずに囁きます

「んふう…(移動)

おもちゃ君？ キスだけでいいのか？」

「メリカにおまんこで遊んでほしい？」

「おまんこで たっぷりじつくり…
犯してほしいか？」

「へへへ…いいぞ？」

メリカ おもちゃ君の事
気に入ってるから♪」

「思いつきり… させてあげるよう
ひひひひ」

「ひひひ 嬉しそー 本当に変態だなあ♪
自分からお願ひしないとできないなんて
男として最低なのになあ…」

「じゃ おまんこしよつか？
こうして…」

//SE 抱き付く布音

//メリカ・左耳元さらに近くへ
移動しながら声を出さずに囁きます

「ぎゅーって(抱き付く)
んふう 抱きつきながらあ」

「メリカのおまんこに
ちんぽ入れて楽しませて？」

「ほら…ひひ…
入れるぞ？」

//SE ペニスを徐々に挿入していく
粘液音

「くふっ きたきた
おもちゃ君のこーふん勃起ちんぽ
おつきいゝ♪」

//SE 奥まで挿入させる粘液音

「んくっ！」

「はぁ…はぁ へへ

奥まで…きたぁ…ひひひ」

「ほらほら？ 入れただけで
びくびくさせてないで

もっと動いてぞ
入れただけで気持ちよくなってるちゃ
セックスじゃないじゃん」

「ほら… 好きに動いていいんだぞ？
メリカのおまんこ…たつくさん使いー？」

//SE セリフに合わせペニスを
ゆっくり挿出する粘液音

「んう んっ はっ ふう
ひひー そうそう 動かせ 動かせー
にひひ ちんぽでえ メリカの事
いっぱい楽しませろ」

「んっ はぁ く にひい
はっ はっ くふふ
あー きもち？」

「んっ んっ！ んふう
なかなか 良いじゃん…
そ そうそう… もっともっと
味わうように…
んあ んはあ… ああ いいよ
もっと…」

「よしよし きもちーなあ？
あー…でもお 自分だけ 楽しんでちや
だめだぞ？」

「おもちゃ君は メリカの んっ
おもちゃ なんだから
メリカの 事も 楽しませないと
だめなんだからな？ につひつひ」

「ほら んじゃ 休まないで
おまんこしろ？ メリカの事
いーっぱい楽しませろ」

「ほらあ ちゅーして？」

//SE 抱き付く布音

//正面間近へ移動しながら
声を出さずに囁きます

「はあむ…んちゅ ちゅる くちゅる
んっ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅ ちゅーっぱ
んちゅる くちゅ はあ んっ」

「んくちゅ ちゅる くちゅ ちゅるる
んはぁ ますます…キスしながらだと…
固くて 大きくなってる… いい感じ♪」

「くちゅ ちゅる んちゅる…ちゅっぱ
んんっ んちゅ…んんんっ ぺろぺろ
んむ んちゅ ちゅるる ちゅ
ちゅっぱ くちゅ…」

「はぁ んんっ そこそこ 上手上手♪」

「んちゅ くちゅる んちゅ…
ちゅ ちゅ… ちゅっぱ
んちゅ ちゅるる…
はぁ」

／＼SE 耳元へ移動する際の布音

／＼メリカ 左耳元さらに近くへ
移動しながら声を出さずに囁き

「んっ はぁはぁ
いひひ いいぞお？
上手におまんこ遊び…できてるできてる
にひひ」

「おまんこからぁ… メリカの 愛液と…
おもちゃ君の我慢汁 混ざり合って
ぬちゅぬちゅ言ってるぞ？
興奮するよな…？
愛し合ってるみたいだなぁ♪」

「でもお？ ほらあ

まだまだ　こんなんじや
満足できないだろ？」

「メリカの血が　入って

興奮しちゃってるだろ？」

「いいんだぞ？　もつともつと

にひひ　じゅぷじゅぷって

チンポで　おまんこしても」

／＼ セリフに合わせ

少し激しく挿出する粘液音

「あつ　にひ　いきなりっ　激しくっ…！

はっはっ　んっ　はあ　んっ　んっ！

ひあ　そうっ　ひひーそうだぞ？」

「もつともつと…　楽しめっ

メリカのおまんこぎゅーぎゅーって

しぼってやるからあ…

思いつきりかき回せえっ…！」

「えへへっ

激しくて　気持ちっ　んっ　んあっ

んう　ふっ　んっ　ふっ」

「はっはっ　んっ

はっ　あっ　あっ　ああっ！」

「ほらあ　もつと　抱きつけ　おもちゃ君

そっちのが　じゅぷじゅぷ

しやすいだろ？

ほら　ほらあ…」

//SE メリカ・覆い被さってくる
布擦れ音

「こうして抱きしめあつて…

んんっ あああっ

おまんこしてると… 本当に

お気に入りにい… はっ はっ

なっちや えるかも…

あんっ んああっ！ んっ

「んっ ふっ んっ へへ

気持ちよさそうだなあ…

にひひ さっきから 夢中で 腰振って

ひひー メリカの んっ おまんこ

そんなに 気持ちいいか？」

「メリカも… 気持ちいいよ？

んじゃ ひひー

こうやって もっと

気持ちよくしてやる」

//耳舐め

「はあ…む」

「んっ ちゅ じゅる んちゅ」

「ちゅば… んちゅ ちゅる ちゅるる

ちゅ ちゅ ちゅるる ぺろぺろぺろ

んちゅるるるっ はあ へへ」

「んちゅ くちゅ んちゅ… はあ

耳舐め 大好き んっ だもんなあ

おもちゃ君は♪」

「はあむ んっ んちゅ
んちゅる ぐちゅるる」

「んっば んちゅ んっちゅ
ぐちゅ ぎゅ ぎゅる
ずりゅりゅ んちゅるるっ… ふはあ」

「にひひ ほおら
もっと にひひ もっとだぞ？
もっと腰振って
メリカの事楽しませろって」

「耳も舐め舐めしてやるから… もっとお
激しく… いやらしく… 獣みたいに…
腰振って メリカを楽しませろ？」

「はあむ んちゅる ちゅっぱ ちゅっぱ
んちゅるる ずりゅ んっ
ちゅ ぐっぱ ぐっぱ
はあ ぺろぺろ ぺろぺろ…
んっっちゅ」

「んちゅ じゅるる れおれおれお…ちゅ
ちゅ じゅる ちゅ ちゅ ちゅ」

「にひひそうそう
にひー がんばって？
まだまだ 出しちゃだめだからな？」

「はあむ んちゅ じゅる
んちゅる ちゅ んっ ちゅ じゅるる」

「じゆる んちゅ んっ ちゅ じゆる
ぎゅちゅ ぐちゆる ぐちゅ
ちゅ ちゅる
はぁ んっ んちゅるっ
れおれおれお…」

「んはぁ イクときはぁ…
いっちばん気持ちよく…
イキたいだろ？
へへー だったら 我慢我慢♪」

「んちゅるる はぁ んっ
んっ んっ んっ んむ
んちゅる ぐちゅる」

「おまんこで おちんちんを
舐め舐め…してえんっ んっ
お耳を…はぁむ んちゅ
じゅるる ふっ んっ じゅる ちゅ」

「んはぁ…こうして
口と舌でメリカに…されてえ
気持ち 良すぎて おかしく
なりそうだろ？」

「メリカの 血の 媚薬で もう 興奮
しまくってるのに
責めてるのか 責められてるのか
わからないまま
セックス…するのお さいこう だろ？」

／＼耳舐め

「はあむ んちゆるる はあ

んんっ んはあ んちゆ

ちゆっぱ んちゆ んちゆ

くちゆ はっ

はっ あっ ああっ んんっ

はあ んちゆる

ぐちゆる…ちゆっぱ ぺろぺろ…」

「にひひ

なあんだ？ もう 限界か？」

「んふー 情けないなあ

まあ にひー メリカの血で

んっ んっ

発情しちゃってるからあ

んっ 仕方ないか ひひひ」

「いいぞ？

んじゃ…アメリカのおまんこに

情けなーく 射精しちゃえ」

「おまんこにびゅーびゅー

エッチなお汁をびゅーびゅー…

もっともっと…興奮してから…」

「はむ あむ んちゆ ちゆる くちゆ

うちゆ んんっ んんっっぱ ちゆ

ちゆるくちゆる ちゆるちゆる」

「んちゅ ちゅるる ほら？」

お耳を 舐め舐め んふっ んっ
されながら…

メリカの おまんこに… 出しちゃえ？」

「んちゅ くちゅる んちゅ…」

「ちゅくちゅく ちゅるる くちゅる
んちゅ ちゅるる くちゅ
んーあ はむ んちゅる」

「あっ やばっ びくびくすっ
マジで いいかもっ」

「いいよ？ 思いつきり…」

「ほら 出るぞ…
出ちやう出ちやう…
びゅーびゅーしちやう…」

(命令的に囁き)

「ほら イケ♪」

//SE 射精音

//SE 精液が結合部から零れる粘液音

「んんっ！」

//SE 弱く射精音

//SE 精液が結合部から零れる粘液音

「あっ んん」

「にひひー

あー あーあー

出ちやつてる出ちやつてる」

「んうっ」

//SE 弱い射精音

//SE 精液が結合部から零れる粘液音

「ひひ すっごい量

にひー あー メリカの子宮

おもちゃ君の 精液で いっぱいにされ
てるぞ ひひひ」

「ああーおいしー すっごいおいしー♪

思いつきり我慢してたんだな
濃くて濃厚で…

とっても美味しい♪」

「ほら？ もっと出して？

最後の一滴まで…

メリカの子宮で飲ませて？

んんっ ほらぁ びゅーびゅー」

//SE 弱い射精音

//SE 精液が結合部から零れる粘液音

「んう」

「にひひ はぁ 美味しかったぁ♪」

出し終わった？」

「んふふー ごちそうさま♪

たーっぷり でたな？ へへへー」

「ん…じゃ…

ちんぽ…抜くな？」

//SE。へニスを引き抜く粘液音

//SE 精液が零れてくる粘液音

「んっ あ…すげえ…

にひひ こんなに零れてきたあ」

「でも こんなに出したのに

まだまだ硬いのな」

「やっぱ興奮剤キメてると

情けないチンポのおもちや君でも

遊べるようになるな へへへ」

「それとも… もとから

こんな風に変態なのか？

それじゃ… まだまだイケるな？」

「んじゃ…今日は

おもちや君が壊れるまで…

たーっぷり絞りつつてやるからな」

「にひひひひ

覚悟しろよー

へへへー」

//フェードアウト

// ■トラック 8 「キリカの耳舐め囁き足こき」

// BGM 風の強い外の音（魔界だが砂漠とかのイメージ）

// キリカ・正面少し遠くで話します

「おい なにしてる…」

ほら こつちだザコ こつちへこい
さっさとしろ」

// SE キリカのベッドまで移動する足音

// キリカ・正面近くへ移動しながら
話します

「何キリカの部屋に来たくらいで
嬉しそうにしてるんだ？」

「おもちゃの分際ではしゃくな雑魚
使ってやるって言ってるんだ
ありがたく思えよ？」

「はあ まったく… なんでこんな
下等生物のクズを相手しなきゃ
ならないんだ」

「まあ せっかく父上が用意してくれたんだ
まったく使わないのは父上に悪いか」

「仕方ない…」

「おいザコ

このキラカ様がお前で遊んでやる
ほら ベッドに座れ」

//SE ベッドに座る布音

//SE キリカ・男性の後ろまで

移動する布音

//キラカ・（後ろから）へ右回りで

回りながら話します

「ふう…キラカは…後ろに回って…」

//キラカ・後ろ近くから話します

「はっ…何期待してんだ？

まさか サリカやメリカみたいに
可愛がってくれるなんて

思ってないよな？」

「馬鹿か？

キラカ様がそんな簡単に遊ぶもんか
適当に使って 興味が湧いたら
遊んでやるよ」

「それまでは… 適当に… っていつでも

部屋にいられるだけじゃ

本当に邪魔なだけだし…」

//SE 後ろから抱き付く布音

//キリカ・右耳元で囁きます

「なあ？ 何してほしい？ 言ってみろよ？」

「おまんこでぐちゅぐちゅしてほしいか？
お口でちんぽぺろぺろしてほしいか？
手とかおっぱいでむにむにうって
こすってほしいか？」

「ふふん…ぜんぶ してやらない…」

「だってえ そんな遊びしても
キリカが つまらないだろ
お前の希望なんてどうでもいいんだ…」

「だから…かつてに期待して
勝手にがっかりしてろよ？
ざあこ？ きひひ」

「それじゃ 何してイジメてやろうか？
少しくらいは
興奮させてやらないとなあ」

「それじゃ 少しずつ
エサをあげてみるか…」

「まずはあ…」

//SE キリカ・男性右耳元まで移動する

布音

//キリカ・右耳近くで囁きます

「耳を…もてあそんでやる くふふ…」

//耳舐め

「んちゅ ちゅるる くちゅ

はむはむ んっ

っば ぺろぺろ ぺろぺろ… へへ

「はあむ んちゅ じゅるる

ちゅ ぬちゅる

ぐちゅ ぐちゅ ぐちゅ

れおれおれおれお…」

「じゅるる ちゅ ぬちゅ ぐちゅる

れおれおろえろえ…ふふ

ほらあ…きもち？」

「こーゆーの…好きなんだろ？ 変態ザコ

これくらいで感じるなんて…

本当にザコだな」

「ほら キリカ様がしてやるんだから

さっさと感じて勃起しろ」

／＼耳舐め

「はあむ んちゅ じゅる じゅるじゅる
ぐちゅ んちゅ んっぱ… はあ
んちゅ じゅる じゅるるるっ」

「んちゅ じゅるる れおれおれお…
奥の方も…」

「ぐろろろろ…んちゅ じゅる
れおれおれお…ぐちゅ ぐりろろろ…」

／＼SE 左耳元へ移動する際の布音

／＼キラカ・左耳元へ移動しながら
声を出さずに囁きます

「んふう…反対も」

「はむ んちゅ れおろれれおえ…
ちゅ じゅる はむ んちゅ じゅる
んちゅ はあむ んっ んう ふっ
くっ んちゅ
れろれおれお…んっ」

「耳を口に…含んでえ…はあむ
んちゅ じゅるる ろえれおれおろえれ
ちゅ んちゅ じゅるる
にちゅ れおれれお」

「んちゅ はむ れろろえ ちゅろ
れれおれおれお…」

「どうだ？ 気持ちいいもんだろ？ くふふ」

「んじゆる ぐちゆる んちゆ
ちゅっぱ ちゅぱ

んちゆ ぬろろろろ…
んちゆ んちゆるる ぐちゆる」

「んちゆ じゆる ちゅ ぐぼぐぼぐぼ
んちゆ れおれおれお…」

「ひひ あーあー

キリカ様に耳舐められて
ほおらあ…ちんぽ

ぎんぎんになつてゐるぞ？」

「んちゆ くちゆ はむはむはむ

ちゅ ちゅるる

んちゆるるる ちゅっぱ ちゅぱ
くちゅ ちゅるる んちゆる」

「そんなにきもちいいのか？

耳舐められてるだけだぞ？

興奮するのか？ こんなことだけで…」

「はあむ んちゆ じゆる

ぎゅぷぷ じゅぷぷ

んちゆる ぐちゅぐちゅ
ちゅっぱ ちゅ ちゅる

んちゅ ぐちゅる…」

「はあむ んちゅ ぐぷぐぷ んぷ

んちゅるる… じゅるるる くちゅる
んちゅるる」

「んはあ…」

「ふふふ なーあ？」

「どっちの耳が 気持ちいいんだ？」

「左か？」

//SE キリカが右耳元へ移動する際の

布音

//キリカ・右耳元へ移動しながら

声を出さずに囁きます

「それともお…右か？」

「はあむ ちゅ じゅるる

ぐぶ ぐぶ ぐぶぐぶ じゅぽ じゅぽ

ずぽずぽ」

「ちゅるる んちゅる じゅるるる

ちゅ くちゅ れおれおれお…んちゅ

ちゅる くちゅ じゅる れおれおれお

…んはあ」

//SE キリカが左耳元へ移動する際の

布音

//キリカ・左耳元へ移動しながら

声を出さずに囁きます

「んふう…もう一回… こつちだ…」

「んちゆる ちゅ じゆる

じゆるじゆるずる

ぐぶぶぶ ぐぶ んちゅ しゆる

ずるずる

こぶぶ れおれおれお…

んちゅ んちゆる…んはぁ」

//SE キリカが右耳元へ移動する際の

布音

//キリカ・右耳元へ移動しながら

声を出さずに囁きます

「今度は… 右…」

「ずちゆる んゝつちゅ ちゅ ちゅ

じゆる ちゅぱ

ぐちゆる ちゆる んちゅ ちゆるる…」

「くく…ちんぽお もう我慢汁で

どろどろになつて…汚いなぁ」

//SE キリカが左耳元へ移動する際の
布音

//キリカ・左耳元へ移動しながら
声を出さずに囁きます

「左も… されるの好きか？
んふう はあむ…んちゅ
じゅるう」

「はあ…む じゅぷじゅぽ
ちゅ じゅるる れおれお…んっ
じゅるずる んちゅ ちゅ じゅるう」

「ちゅぱちゅぱ んちゅる ちゅるる
ちゅ ちゅ ちゅるる」

//SE キリカが右耳元へ移動する際の
布音

//キリカ・右耳元へ移動しながら
声を出さずに囁きます

「右も…はあむ」

「じゅるるる ちゅ ちゅっぱ ぐちゅ
んちゅ じゅる んちゅ ちゅ はむ
んっ ちゅ じゅるる ぐちゅ ちゅ」

「はむ んっ ちゅ じゅる
んっ くちゅる
ぐちゅぐちゅ…

れおれおれお…んちゅ
じゅるる ちゅ ちゅ ちゅ ちゅるる」

「んっ　じゅるる　ちゅ　ちゅぽ
れおれおれお…ぐちゅるる　はむ
んっ　んっ　ちゅ」

「あーあー…こんなに我慢汁出して
きたないなあ…んふふ

「汚いから…足で触ってやる」

「ザコのお前は　キリカ様の
足でもてあそばれるのが
お似合いだろお？」

／＼SE　セリフに合わせゆつくりと足コキ
する粘液音

／＼キリカ・左耳元で囁きます

「ほら？　後ろから抱き付かれながら…
キリカ様の綺麗な足が…
お前のチンポに
くっついてるぞ？　こうして…
しこ…しこ…　ゆつくり…
ゆつくり動かして…」

「んっ　んっ　んう　しょ　んう
くっ　んっ　んふう　どうだ？
きもちい？　んふう…」

「指の間に　カリをはさんで…
んっ…　ふっ

足の裏で　踏みつけるようにして…
ふふふ　んっ
んっ　んっ　ふっ　んう…　んっ」

「どうだ？ 気持ちいいか？ 変態だなお前
ザコ… ざゝこ？

しこしこ しこしこ…
ぐにぐに くりくり…

亀頭を親指と人差し指で…」

「こうやって…ぐりぐり されると…んふふ
どうだ？ ますます我慢汁が
出てきたなあ？」

「んう くふふ あー 足が
ザコの我慢汁でどろどろに…」

「きつたない…へへ
この我慢汁をお…そのままちんぽに
つけて…」

//SE セリフに合わせ粘液質な
ゆっくりとした足こき

「んっ ふっ んっ んう ふう
くふふ…どうだ？
ぬちゅぬちゅしてえ…
きもちーだろ？」

「こうやって…んっ んっ
乱暴に されるのが…
んっ はぁ 気持ち いいんだろ？
適当に使われるのが 嬉しいんだろ？
そうなんだろ？ ほんとザコ」

「ぐちゅぐちゅ 言ってる…
ふふふ… これが 気持ち
いいんだろ？」

「ほら…また我慢汁が んふっ 出てるぞ？
ホント最低だな

女に足で扱われて悦ぶとか
男として情けなくないのか？ ザあコ…」

「それでもしてほしいんだろ？ なあザコ？
もっと乱暴に…」

//SE セリフに合わせ少し激しく足コキ
する粘液音

「へへへ… どんどん 硬く なって
きてるぞ？

こんな 勃起させて…
ひひ… バカみたい
でも… ふふ ザコをいたぶるのは
んっ んっ ちよつと 楽しい かも…」

「じゃ…次は…」

乳首も…一緒に
いじめてやろっか？」

「くふふ 足コキだけでも
はあはあしてるのにい」

「乳首も 攻められたら
どうなっちゃうんだろうなあ？
んー？」

//SE 乳首をいじる粘液音

「んっ…ほらあ ひひひ…
くりくり…んふふ…」

「ほらぁ…もつと我慢汁出させてやる
ふふ…」

それをくつつけて…両足で…」

「もつとしてほしいんだろ？

どうだ？ 足でされるの…」

「（囁き）気持ちいいんだろ？」

「ほんつとザコ クズ

やっぱりお前みたいなのはあ

足で十分だな ほらっ

んっ ふっ んっ んっ んう」

「もつと感じろよ 嬉しいんだろ？

んっ ふっ んっ ふっ」

「はぁ？ んー？ はっ はっ んふう

なんだぁ？ ちんぽ…

膨らんできてるぞ？

「ほらぁ ここ…んっ ふっ

はぁ はぁ ふっ」

「もしかして もう出ちやうのか？

きつも…早漏だなぁ ざこ ざあこ」

「ほらほらっ きひひ

こうやって んっ 激しく

されるのが んっ いいんだろ？

変態…」

//SE 激しく足コキをする粘液音

「んっ ふっ ふっ はっ んっ ほらっ
変態 変態ザコ」

「ビクビク言いながら

自分でローション出して…
それをキリカ様の足にくつつけて…
興奮して… ざぁこ」

「ちんぽぐちゅぐちゅにされて
足で 感じられるなら
もう何もしなくていいな？
ずうっと足で感じてれば？
ほおら？ んっ んっ
ふっ んう んっ んっ」

「ほらぁ まだ出すなよ？ ザコ…
ほら 待てだぞ？ まぁて…」

「まだ感じてたいだろ？
もっと足で気持ちよくされたいだろ？
ちんぽも乳首も… もっと…もおっと…
な？」

「だったらもっと頑張って我慢しろよ？
ほら ゆっくりにして焦らしてやるぞ？」

//SE ゆっくりと足コキする粘液音

「ひひひ…ほらぁ…
どうだ？ にひひ
ちよっとは 我慢しろよ？」

「んゝ？ もう無理かゝ？ 出しちゃうか？
しょうがないやつ くふふ」

「ほらほらゝ ちんぽの先っちょ
膨らんできたぞ？

くふふ もうイキそうだろ？ んー？」

「でも…勝手に言ったら…

ダメだぞ？ キリカ様がよしというまで
イっちゃだめだ」

「だめだぞ？ まだ イっちゃだめだ」

「まだまだ…だめだぞ」

「だめ…だあめ んひひひ…」

//SE 射精音

//SE 足に精液がかかる粘液音

「って あっ！？」

「んっ おいっ！ なっ」

//SE 弱い射精音

//SE 足に精液がかかる粘液音

「んっ なっ

か、勝手にイクな このザコ！」

//SE 弱い射精音

//SE 足に精液がかかる粘液音

「んっ んっ！ くっ

「んはぁ…はぁ

ぁーぁー ザコ…」

「なにこんなに飛ばしてんの？

くっ んう

キリカの足が精液まみれなんだけど…」

「たくっ

きったねえんだよ ザコ」

「はっ 最悪

どうしたらこんなに臭くでkindだよ」

「ぁーぁー

汚れた… きったねえ…」

//SE 足で精液をいじる粘液音

「ふっ…キリカの足

そんなに気持ちよかったのか？」

「こんなにどろどろにせーし飛ばして…」

「おまんこでも お口でも

手でもないのに…

こんなに必要ないザーメン無駄遣いして
足汚して…

へへ そんなに変態だったんだな

ざあこ？」

「あーあー でも…

こんなにキリカの足どろどろにしたのに
まだこんなにちんぽ
でかいままなんだな？

「こりやあ

ちゃんと舐けてやらないとだめだな」

「ほらあ 立てザコ きひひ…

キリカが舐けてやる」

「今度は…もつと気持ちいい所で…な？

きひひ…♪」

／＼フェードアウト

// ■トラック9 「キリカと連続アナルセックス」

// BGM 風の強い外の音（魔界だが砂漠とかのイメージ）

// SE メリカと男性・ベッドの布摺れ音

// キリカ・左側近くで話します

「んつと ふう…

ほら 何してる」

「まだまだ したりないだろ？ ふふふ…」

「次は何して遊んでやろうか？

おまんこで…んふふ してほしいか？」

「でも…だあめ… 残念だな」

「最初から お前みたいなのザコが

キリカ様とおマンコできるなんて
思い上がりなんだよ

ザコ ざゝこ…」

「へへ でも さっきみたいに

足コキだけじゃ

キリカ様が退屈だろ？

ちゃんと気持ちよくしなくちやな

おもちゃ… なんだから… だろ？」

「そうそう」

しつかり気持ちよくさせないとな
その… 勃起して情けなく盛ってる
ちんぽを…」

//SE メリカ・まんぐり返しになる

布摺れ音

//メリカ・正面近くへ移動しながら
話します

「いっやって…んっ

足を上げてやるから」

「ほらあ キリカ様のアナルに
ザコのその勃起ちんぽ
入れてみる」

//SE メリカ・まんぐり返しで誘う

布摺れ音

「キリカ様の崇高なアナルを味あわせてやる
気を失うまでに何度絶頂するか…
楽しみだなあ
くふふふ…」

//SE メリカ・まんぐり返しで誘う
布摺れ音

「見えるか？ 小さくて締りの良い
綺麗なアナル…
おまんこより気持ち良くて
興奮するかもな？
どうだ？ 興味あるだろ？」

「お前なら

キリカ様のどこに触れられるとしても

嬉しくて 心地良くなつて…

興奮するって…知ってるんだぞ？」

「だから おマンコの代わりに こっちで…

キリカ様のアナルで相手してやる…」

「嬉しいだろ？ へへ」

「ほら いいぞ？

こい…キリカ様が

ザコのちんぽで遊んでやる」

「さ…はやく 入れろ…

ぎゅーん？」

//SE ペニスを挿入するために近寄る

布音

//SE ペニスを徐々に挿入していく

粘液音

「んっ んんう…くう く…」

//SE 奥まで挿入する粘液音

「んんんっ！」

「んはぁ はぁ はぁ…くふう」

「くく いいぞ？

ちゃーんと 入ったなあ」

「どうだ？ サリカや

メリカのおまんこと違って

ねちねちって 感触が違うアナル…」

//SE 腰を揺らしくぶくぶくという結合部の粘液音

「おマンコみたいにうねうねしない代わりに
すっごくヌルヌルの壁を ねとねとって
引っ付かれる感触…
すごいだろ？ キリカのここは…」

「どうだ？ 動きたいか？」

//SE 抱き付く布音

//メリカ・右耳元へ移動しながら
声を出さずに囁きます

「んっ はぁ…(抱き付く)」

「いいぞ？ くふふそれじゃ…
したいようにしてみろ…」

「じゃ ほら 動け

キリカ様が腰を振ることを
特別に許可してやる

獣みたいに好きに… 激しく…

キリカ様を楽しませてみる… ううん」

//SE セリフに合わせペニスをゆつくり
と挿出する粘液音

「うう んんっ …はぁ そうだ…
もつと締め付けに負けないくらいに…
しっかり… 味わえ…
たのし ませろ…」

「うぁ んんっ いい感じだな
こういう ところだけはぁ…
出来の良いおもちゃだなぁ ひひ
んっ んぁ はぁ んんっ くうぁ…」

「おい ほらぁ んっ んっ
もつと しっかり 腰を 振れザコ
こんなんじゃ キリカ様を
喜ばせることは できないぞ？」

「もつともつと 激しくしないと…
このまま 消化しちまうぞ？
キリカ様の アナルの中の 粘液で
ベトベトに なったまま ずうっと
中に入れたまま…壊しちゃうぞ？」

//SE セリフに合わせ少し激しく
ペニスを挿出する粘液音

「そうそう もつともつと 激しくしろ？
キリカ様を 楽しませながら…
壊れるまで 楽しめ？」

「あっ んっ ふう ふ ふあっ
いいぞ…

もつと かき回せ…
んっ んっう はっ はっ
ふっ はは いい感じだ いいぞザコ
ふふ…もつともつと… キリカ様を
んっ んっ」

「キリカ様を 楽しませろ？

ほら 頑張れ？ 頑張れ？」

「キリカ様に応援されたら…

しないわけにはいかないよな？」

「頑張れ？ 頑張れ？ へへ」

「んっ はっ ふっ んっ んっ
んんっ あっ はっ ふっ んっく
んっ うっ はっ はっ ふっ
んんっ！」

「んう あ お おいザコ…

なんか… んっ んっ

キリカの アナルの中で

ちんぽが ふ 膨らんできたぞ？」

「んっ んっ はっ ふっ これ
んっ はっ すごっ んっ」

「はあ ふふ なんだ？

もう出ちやいそうなのか？

まだまだ んっ んっ

これから だろう？ ふっ ふっ

くふっ この早漏が ひひひ ざあ…」

「そんなに キリカ様の
アナルが いいのか？」

「いいぞ？ ほら んっ んっ
出してみろ…」

ザコの ザコザーメン キリカ様が
んっ あ
はっ はっ ふっ 受け止めてやる」

//SE 射精に向け激しく挿出する粘液音

「んっ んっ ふっ はっ っは
だせっ だせっ んっ んっ んっ！
あっ あっ んっ んっ んっ！」

//SE 射精音

//SE 精液が結合部から溢れる粘液音

「んんんっ！」

//SE 弱い射精音

//SE 精液が結合部から溢れる粘液音

「んなっ！ あっ！ んう…」

「んっ ひひ
あはあ 出てる出てるう」

「あーあー くふっ
こんなに すぐイってしまふとはなあ」
「情けない」

//SE 精液が漏れる粘液音

「あーあ… アナルから漏れてきてる…
ほんっと量だけは大したもんだな…
褒めてるんじゃないぞ？
下品だって言ってるんだ ザコ」

「何してる？ まだ終わりじゃないぞ？
ザコのちんぽが使い物にならなく
なるまで 何度でも射精させてやる」

「ありがたく思えよ？
ほら なにしてるんだ？」

「はやく腰を振れ…
どうせ もっとキリカ様のアナル…
味わいたいんだろ？」

「もっと 抱きついて…」

//SE 抱き付く布音

「ほらあ 馬鹿みたいに
腰をふっついていいんだぞ？」

「そして キリカ様の
名器に屈して ザコはザコらしく」

「情けない姿をさらせ
わかったか？ ん？」

//SE セリフに合わせ少し激しくペニスを挿出する粘液音

「あは んっ へへ そうそう…
激しく激しく…♪

キリカ様の アナルに…ちやうんと
気持ち よく させて くださいって
ザコチンポで んっ お願ひしろ？
はあ んっ

「くふふ ちやぁんと お願ひできれば
思いつきり 締め付けて

やる…んっ んっ
ずぼずぼ 言わせながら
たっぷり…な？」

「ほらほら？ 腰をこつちからも…
んっ んっ んっ…
つかって やるよ…
一緒になつて… 獣みたいに
えっちい…」

「ほらぁ 今なら… キリカ様が
許してやるよ…
中で 粘液まみれに なつてる
んっ んっ お前のザコチンポ…
ちやうと 味わつてやるよ…」

「んっ あっ そ そうだ… いいぞ…
もつと もつと激しくしろ…
そのまま もつと奥 ままで…」

「んっ んっ へへ いい具合だ…
だいぶ 温まつてきたな…」

「ギリカ様の アナルの中…
気持ちいいか？」

「あったかくて 柔らかくて…
なのに ぎゅーぎゅーツて
締まって… うねって…」

「くふふ…すっごい 気持ちいいだろ？
ザコ… ざっこ？」

「へへ 嬉しそうに 腰振ってるよ…
んっ ふっ ふっ
んはぁ…はぁ…はぁ…」

「たつくさん… キリカが飽きるまで…
お前が壊れるくらいまで…」

「ずう…つと…
こうして犯してやるからな？ へへ」

「ほら？ もつともつと…
激しく…いやらしく」

「アナルセックスで…
ギリカを楽しませろっ」

「んあぁっ はぁ いいぞ… 気持ちいい…
それでこそ… おもちゃ君だな…」

「あっ んっ んんっ！ いいぞ！
もつと 気持ちよくしろ？
んっ んんっ はぁ はぁ
いいなぁこれ… 楽しいなぁ」

「ザコ？ 気持ちいいか？」

「それなら…みみもお んふふ
舐めてやろうか？」

「はあむ…んちゅ くちゅ…
んちゅ れおれおれお…んちゅ
ぐちゅる ぬちゅ はむ
ちゅ じゅるる」

「ちゅ ぐちゅ じゅるる ちゅ はむ
んっ ちゅ ちゅ はむ んっ ちゅ
れおれおれお…」

「んちゅ れおれお ぐちゅるう
んっ んはあ…はあ…はあ ふう…」

「やっぱり耳舐めは…
お前の好きな耳舐め…
してやるよ…」

「んちゅ くちゅる
んちゅるる…じゅ じゅる
ずちゅ ぶちゅる… ちゅ じゅるる
ぎゅる ちゅ じゅるる ちゅ んっ」

「んっ ちゅ はむ んっ
くわえへ…て んはむ
ぐちゅるる ぐちゅ ぬちゅろろ」

「ぐちゅ ろっ くう んちゅ じゅるる
ちゅ ぐちゅるる れおれおれお…んっ
ちゅ じゅるる れおれおれお…」

「んはあ はあ はあ どうだ きもち？
アナルを固定したままで
ガンガン腰振りながら耳舐めされて…
さいこうだろ？ なあ？」

「はあむ はむ むにゆ
んちゆく くちゆ ペちゃ
くちや くちゆくちゆ
ちゅぶ んちゅ…」

「んあ んちゆ んんっ んむう
んは んちゆる
じゆる じゆるずる
じゆるじゆる…っ
んんんっ！」

「はあ… はあ…
け けっこういいじゃないか…
お前のザコチンポと
相性良いのかもな…
キリカのアナル… へへ」

「はあむ… んちや んちゆ くちゆ
んちゆる ちゆるるる
じゆる つつ じゆるっ ぐちゆる
ちゅ ちゅ ちゅ…
れおれおれおれお… んちゆるる
はむ んっ ちゅちゅ」

「んっ ちゅ じゆる はむ んふう
舐めるたびに… んふう
ぐちゅぐちゅって ふふふ…
んっ んっ んっ ちゅ じゆるう」

「んっ なんだ？ また

我慢汁 おもらしか？

くふふ ざこ… きもいぞ ざあこ

ほら どんどん ぬるぬるが んっ

出てきてるぞ」

「んちゅ はあ ぺろぺろんっ

んっんっ んっ！

んちゅる ぶちゅる ちゅっぱちゅ

ちゅ ちゅ」

「んっ じゅるる

れおれおれお…んっ ちゅ

じゅる んっ んっ ぐちゅ ぐちゅ」

「どんどん膨らんでく…

ほんっとうに 我慢できないんだな…」

「雑魚が… ざあこ♪」

「まだだめだ… キリカ様に んちゅ

もっともつと イジメさせてから…

イカせてやるよ…」

「んちゅ… ふっ んっ ぐちゅ…

ふうりんっ ちゅ ちゅ ちゅ ぐちゅ

ぺろ ちゅ

んちゅ はあぐ ちゅ…」

「もっともつと我慢して…

ぎりぎりまで大きくして…」

「ちゅっぱ　ちゆる　ずりゅ
ちゅ　んんっちゅ
くちゆる　ちゆる…」

「れおれおれお…んちゅ　じゆる
ちゅ　んちゅ
じゆるう　じゆる　んちゅ　ちゅ」

「ぶちゅ　ぶちゆる　んちゆるる
ちゅ　ちゆる　くちゅくちゅ
ちゆるるるっ
ちゅっぱ　ちゅぱ　ぐぎゅ
れおれおれお…　くちゆる」

「そうそう…そうやって大きくしたままで…
こうして

耳もおちんぼも責められながら…はあむ」

「ちゅ　はあ　んちゆる　はあ　んんっ！
はあっ！

んちゅ　くちゅ　ちゆるる
はあ　はむっ　んっ」

「ちゅっぱ　ちゆるる
くちゆるる　んちゆるっ
ちゅっぱ　ちゅっぱ　くちゆるっ
ぐちゆるっ
んちゅ　じゆるる　れおれおれお…」

「ほら　キリカ様に　んっ　んはあ…
オス汁を献上させてやる」

「どうせ おまえの ざごちんぽ
限界なんだろう？
ほらっ 膨らんできてるぞ？」

//SE 射精へ向け激しくペニスを挿出
する粘液音

「はっ あっ んっ イケっ イっちゃまえ
キリカ様の中で 犯されろ…」

「イケ イッちまえっ！

ほら ほらほらほらっ！

んっ んっ んっ んっ！」

//SE 射精音

//SE 精液が結合部から零れる粘液音

「んっ んんっ！」

//SE 弱い射精音

//SE 精液が結合部から零れる粘液音

「んんっ！ んう」

「んうあ…んう…

出てる ひひひ」

「あーあー…ビクビクさせてえ…」

「はっ 雑魚 ざあ…」

//SE 精液が結合部から零れる粘液音

「んはぁ ふふふ…精液が零れてきて
…早漏が こんなに出しやがって
ひひっ

きひひひひっ…」

「はぁ はぁ はぁ…まぁ 仕方ないか
雑魚のお前はキリカ様の
おもちやに過ぎないんだから」

「くっふっふっふふ」

「それにしても いっぱい出したなぁ？
でも 気持ちよかったろ？」

「ほら どうした？

まだまだ これからだぞ？」

「ほらぁ…まだ ザコのちんぽが
たっているじゃないか」

「くくく…お前のザコちんぽが
枯れ果てるまでキリカ様がぁ…
全部搾り取ってやるから
覚悟しろよ ふふふふ」

「何度も何度も…何度でも、何度でも…
イってもイっても終わらない…
永遠の喜び… んふふふ 楽しもうぜ？
なぁ？ ざぁこ？」

「じゃ…いくぞ？」

//SE セリフゆっくりとペニスを挿出
する粘液音

「んっ あっ んっ はぁ んっ はぁ…
うう…」

//フェードアウト

■ シーン2 BGV

//BGV メリカ・フェラ1

ノーマルフェラ

『んちゅ じゅるる ちゅ はむ んっ
ちゅ ちゅ じゅる
れおれおれお…んちゅ
じゅるう ちゅちゅ んっ
ちゅ じゅるる れお』

『はむ んっ ちゅ
ぐちゅ ぐちゅる んちゅ
ちゅ じゅるる れおれおお…んちゅ
じゅるる はむ んちゅ ちゅ じゅれ』

『ぐちゅ ぐちゅる ぐちゅ ぬちゅる
ぬちゅ ぐちゅ ぐちゅ
ぬちゅ ぬちゅる
んっ ちゅ ちゅ ちゅる んっ はむ』

//BGV メリカ フェラ2 玉舐め

『んっ ちゅ じゅる んっ はあむ
じゅぼぼ…んふっ…こくん
はあむ んぐ じゅ ぐちゅぐちゅ
んぐんぐんぐんぐっ
ぐ…ばおあ…んふー』

『れれれれれれ…ちゅー
んっ ちゅる
んっ ちゅ ちゅ ちゅ…ぷ んはあ…』

//BGV メリカ フェラ3

激しい玉舐め

『じゅぽ…ずももも…ちゅ
れおれおれおれお…んっ おいひ…
んふう ちゅ じゅる
たまたまおいひ…れす』

『んぽぽ…んっぷ ぐぷ じゅるっぷ』

『じゅぽぽ じゅぽぽぽ
ぐっぽ んちゅ

じゅるる んちゅぐちゅぐちゅ
んぽぽ ぽっ じゅるっぽ
んぐ んぐ ちゅ はむ』

『んちゅ じゅうる
んぐっ ぽ じゅる
れおれおれおれお…ちゅ
じゅる んぐっ っぽ』

//BGV サリカ フェラ1
ノーマルフェラ

『んっ じゅるる

ちゅ ちゅるう じゅるる
ぐちゅ ちゅるる ちゅ
れおれおれお…んちゅ
はあむ んっ ちゅ じゅる
ちゅ ちゅぷ んっ』

『ぐちゅ れおれおれおれお…んっ
ちゅ じゅる じゅるる

ぐちゅ ぐちゅ

ぬろろろろ…んちゅ ちゅ

じゅるる ちゅ ぐちゅ ちゅちゅ』

『はむ んっ ちゅ じゅるる

れおれおれお…ちゅ

ちゅる じゅるる ちゅ

ぐちゅ ちゅちゅ

んはあ…はあむ んっ ちゅ』

//BGV サリカ フェラ2 亀頭舐め

『んちゅ じゅる んちゅ んっ

んふう んちゅ ふちゅ ぐぶ んちゅ

れおれおれお…』

『んちゅ ずりゅ

れおれおれお…んちゅ んっ

んふっ ちゅ… れおれおれお…』

『ちゅ ちゅ れおれお んっ

じゅりゅ ぐちゅ ぐちゅるる んちゅ』

『じゅるる じゅぼ じゅぼ

んっ れろえおれおれお…んちゅ

じゅる』

//BGV サリカ フェラ3 激しい亀頭
舐め

『んじゅる んぐちゅ…ぐる
ぐちゅっふ
ぐぶぶ…んっ んふ
んぐっ じゅる…んっ
ちゅろろ…んっ ぐっ んはあ』

『んちゅ じゅるる
れおれおれお…んちゅ
はあむ んぐ んぐちゅ
ぬちゅ ぐっ ぐっ』

『じゅうるる んぐっ っふ
じゅる ぐっ ちゅ
じゅっる ぐぶぶぶ…じゅるる
うっ ちゅ』

『ぐぶぶぶぶぶ…んちゅる
ぐちゅ ぐちゅ
じゅるる はむ んっ
ぐちゅる ぐちゅる…んちゅ
はむ ぐちゅぐちゅ ぐぶぶぶ…んちゅ
るうる…ちゅぽ ん』

『じゅる はむ じゅるる
んちゅ れおれおれお…んちゅ』

//BGV キリカ フェラ1

ノーマルフェラ

『ぬちゅ えろん…んっ ちゅ
ぐちゅろろ… ぐぶぐぶぐぶ
んじゅ
ろろろろ…んぐちゅ ぬちゅぬちゅ
はもお もも…んっちゅ』

『ほむっ んっ じゅるる…ぐちゅ
ぬっぽ ぬりゅ ぬりゅ
ぬぽぽ ちゅぷい んはあ
はは…はあ はあ んっ…はあむ』

『ぐちゅ じゅ
ぬろぬろぬろあ…んじゅ じゅるんっ
んー はあむ ぐちゅる…
ぐちゅちゅ…ぷ』

//BGV キリカ フェラ2 竿舐め

『んちゅ じゅる ろーろーろ…
れおれおれおれお…ちゅ ん
れお んじゅる』

『んぎゅっ ちゅる れおれお
んちゅ れーれおれー…んちゅ はむ
れおれおれおれお…んちゅる』

『れー お れーお んちゅ
はむ んちゅ
れおれおれ…お んちゅ
はあむ んちゅ じゅるる
ぐちゅ れーーーー…んちゅ
じゅるうる』

『んちゅず じゅるう
れおれおれお…はむ
んふう…んちゅ じゅう…るるう
んちゅ んはあ…』

//BGV キリカ フェラ3

激しい竿舐め

『んちゅる んちゅれおん れおん…
んちゅる じゅる んちゅる
れおれおれお…んちゅる
んはあ…はあ…はあむ』

『んちゅ じゅる んちゅ んっ
んふう んちゅ ふちゅ
ぐふ んちゅ れおれおれお…』

『んちゅ ずりゅ
れおれおれお…んちゅ んっ
んふっ ちゅ… れおれおれお…』

『んちゅ れおれおれお…んっ
ちゅちゅ
じゅる んっ ちゅ はむ んちゅ
ちゅるる じゅる んちゅ ちゅ』

■シーン3

//BGV キリカ 吐息1

正面騎乗位の位置

『んっ はあ はあ ふうん
んう はあ はあ ふっん んう…』

『はあ はあ はあ ふうん
ん…んう んはあ はあ ん
ふふう ふう ふう は』

『んっ あ はあ はあ ふう
ぬ んう んはあ はあ ふー…』

//BGV キリカ 挿入吐息1

正面騎乗位の位置

『んっ ふっ あっ んっ んっ

あっ あっ んう くっ

んっ んっ んっ

んう んっ く はあ はあ はっ』

『んんっ！ んっ んあ

はっはっ はっ

ふっ ふっー んんっ あ んう んあ

あっ んっ んう んっ くっ

あっ んう』

『はっ はあ はあ ふっ んっ あ

んふっ んう んおう っく

あ はあ はあ はあ

ふー ふー んっ んっ んう

あ…あ う んう んふう』

//BGV キリカ 挿入吐息2

正面騎乗位の位置

『ん あっ はっ んっ んっ
んっ くっ はっ はっ んっ んっ』

『んくっ ふん んっ はっ はっ
くっ うっ んう んっ はっ ふっ
んっ んんっ くっ んは あっ
んっ んっ』

『ん はっ はっ ふっ んんっ
んくっ はっ はっ ふっ んう
んうっ んっ くっ んっ
はっ はっ はっ』

//BGV キリカ 挿入吐息3 正面騎乗
位の位置

『んう かっ はっ はっ ふっ んっ
んくっ くふふ んっ
んあ はっ はっ
んっ んあ はっ くっ
くっ んっ んっ』

『あっ んはっ ふっ ふっ
くっ くっ
んっ んっ んっ あっ くっ きひっ
んっ んあ はっ ふっ ふっ んっ』

『んっ あっ はあ はっ くっ
はっ はっ はっ ふっ んっ んん』

//BGV サリカ 左耳舐め1

『んちゅ れおれおれお…ん ちゅ
はあむ ん ちゅ ちゅ んっ』

『じゅるる…んちゅ ちゅぷ…ん ちゅ
はむ れおれおれお… んう
ちゅ ちゅ じゅう』

『んちゅ じゅる んっ
ちゅ ちゅる じゅる
くちゅ んちゅ じゅる
ちゅ ちゅぴ んっ』

//サリカ BGV フェラ1

『んちゅ ちゅ ぬろぬろぬろ んっ
ちゅ じゅるる んちゅ る ぬろっ
んっ ふっ んちゅる じゅるる』

『ぬちゅる んちゅる んちゅ じゅる
んっ ぬるぬる…んちゅ じゅるる
ちゅぽ』

『ぬるぬる んぐっ ちゅるる こくん
んっ ちゅる じゅるる んちゅ
じゅる ぬちゅる』

『んぐんぐ…んっふっ
ちゅ はあむ んっ ちゅ
ぬるんっ んっ ふっ はむ んちゅ
じゅるる んちゅ んはあ…』

//BGV メリカ 右耳舐め1

『ぬちゅ えろん…んっ ちゅ ぐちゅ
ろろ… ぐぶぐぶぐぶ んじゅ
ろろろろ…んぐちゅ ぬちゅぬちゅ
はもお
ももも…んっちゅ』

『ほむっ んっ じゅるる…ぐちゅ
ぬっぽ ぬりゅ ぬりゅ
ぬぽぽ ちゅぷい んはあ
はは…はあ はあ んっ…はあむ』

『ぐちゅ じゅ
ぬろぬろぬろあ…んじゅ じゅるんっ
んー はあむ ぐちゅる…
ぐちゅちゅ…ぷ』

//メリカ BGV フェラ1

『んちゅる じゅる んちゅ
ぬろぬろぬろ…んっ
んぐ…んぐぷ…んじゅる
ぐちゅ ぐぽ…ぐぽ…』

『はあむ んちゅ
じゅる ぐぽぐぽ んっ
じゅるるる…んちゅ
れおれおれお…んちゅ』

『じゅるるる　ちゅ　ちゅば…

じゅる　はあむ

んぐ　んぐんぐんぐ

んぐばあ…じゅるるる　んちゅ』

『んぐちゅ　じゅるる

んちゅ　はむ　んっ　んっ

ぬちゅ　ぬちゅる　ぐちゅ

ぐぼぐぼぐぼぐぼ』

『んはあ　んぐっ　はむ

んちゅ　んっ　んっ

んじゅるる　はむ　れおれおれお…

んちゅ　っぼ

んちゅ　はむ　んっ　んっ

ちゅ　じゅるる　じゅる』